Dell™ Photo All-In-One Printer 944 ユーザーズガイド

左のリンクをクリックして、プリンタの機能と操作に関する情報を参照します。プリンタに含まれるその他のマニュアルに関する情報については、「情報とその入手先」を参照してください。

Dell に消耗品を注文するには、次の操作を行います。

1. デスクトップのアイコンをダブルクリックします。

2. Dell の Web サイト **www.dell.com/supplies** にアクセスします。
3. 電話で Dell プリンタの消耗品を注文します。各国のご注文用電話番号については、『オーナーズマニュアル』を参照してください。

   Dell プリンタ サービスタグをお手元にご用意いただくと、よりスムーズにサービスをご利用いただけます。「エクスプレスサービスコードとサービスタグナンバー」を参照してください。

メモ、注意、および警告について

メモ: メモとは、プリンタをより活用するための重要な情報を示したものです。

注意: 注意とは、ハードウェアの故障またはデータの損失を引き起こす可能性のある問題を示し、問題を回避する方法について説明したものです。

警告: 警告とは、物品の破損やケガ、または人命にかかわる可能性のある問題を示したものです。

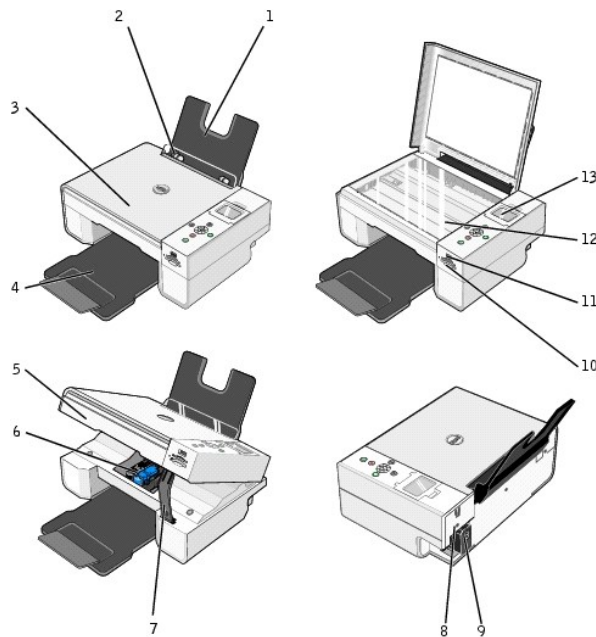
Model 944

2005 年 5 月　SRV HC345　Rev.A00

プリンタ各部の名称とはたらき

Dell Photo AIO Printer 944 は、さまざまな用途に使用できます。ご使用の際は、次の点に注意してください。

- プリンタがコンピュータに接続されている場合、プロジェクトの作成には、プリンタの操作パネルまたはプリンタソフトウェアを使用できます。
- スキャン、印刷、FAX の各機能を使用するには、プリンタがコンピュータに接続されている必要があります。
- ドキュメントをコピーする場合や、メモリカード、USB メモリキー、または PictBridge 対応のデジタルカメラから印刷する場合は、プリンタをコンピュータに接続する必要はありません。

プリンタ各部のはたらき

番号	名称	説明
1	用紙サポーター	セットされた用紙を支えます。
2	用紙ガイド	プリンタへの給紙が正しく行われるようにします。
3	トップカバー	スキャンするドキュメントまたは写真が平らになるように押さえるプリンタの上部です。
4	排紙トレイ	プリンタから排出された用紙を支えます。 **メモ：** 排紙トレイを伸ばすには、トレイを手前にまっすぐ引き出します。
5	スキャナユニット	カートリッジを交換する場合は、このユニットを開きます。
6	カートリッジキャリア	カラーカートリッジ 1 個と、ブラックまたはフォトカートリッジのいずれか 1 個の、合計 2 個のカートリッジを取り付けることができます。カートリッジの詳細については、「カートリッジの交換」を参照してください。
7	スキャナユニット固定レバー	スキャナユニットの下にある部分で、カートリッジを交換している間プリンタを開けた状態に保ちます。 **メモ：** プリンタを閉じて通常の操作を行うには、スキャナユニットを持ち上げ、スキャナユニット固定レバーをプリンタの背面方向に向けて内側に倒し、スキャナユニットがプリンタ本体の上に収まるまで下ろします。
8	USB コネクタ	USB ケーブル（別売）を接続する差込口です。USB ケーブルのもう一方の端末はコンピュータに接続します。

9	電源コネクタ	電源コードを接続する差込口です。 **メモ：** 電源コードをプリンタに接続してから、プラグを壁のコンセントに差し込みます。
10	メモリカードスロット	デジカメの写真が保存されたメモリカードをセットするスロットです。
11	PictBridge USB コネクタ	USB メモリキー、またはプリンタを PictBridge 対応のカメラに接続するための USB ケーブル（別売）を接続する差込口です。詳細については、「PictBridge 対応デジタルカメラから写真を印刷する」を参照してください。
12	スキャナガラス	コピー、FAX、またはスキャンするドキュメントや写真をセットする部分です。セットする場合はスキャンする面を下向きに載せます。
13	操作パネル	コピー、FAX、印刷操作に使用するプリンタ上のパネルです。詳しい情報については、「操作パネルの使用」を参照してください。

プリンタのセットアップ

メモ： Dell Photo AIO Printer 944 は、Microsoft® Windows® 2000、Windows XP、Windows XP Professional x64 をサポートしています。

「プリンタのセットアップ」の指示に従って、ハードウェアおよびソフトウェアをインストールします。セットアップ中に問題が発生した場合は、「セットアップに関するトラブルシューティング」を参照してください。

プリンタの言語設定

プリンタの言語を初めて設定する場合は、以下の手順に従います。

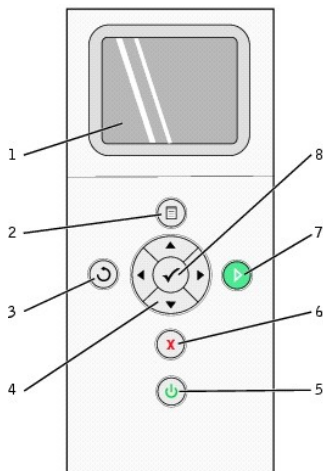
1. プリンタの電源を入れ、矢印ボタン を押して目的の言語を検索します。
2. [**設定**]ボタン を押して、言語を選択します。

プリンタの言語設定の変更

操作パネルで通常使用する言語を変更するには、以下の手順に従います。

1. **電源**ボタン を押して、プリンタの電源をオンにします。
2. 矢印ボタン を押して、[**セットアップ**]を表示します。
3. [**設定**]ボタン を押します。
4. 矢印ボタン を押して、[**言語**]を表示します。
5. 矢印ボタン を押して、目的の言語を探します。
6. [**設定**]ボタン を押して、言語を選択します。

操作パネルの使用

操作パネルボタンを使用して、ドキュメントのスキャン、コピー、カスタマイズを行うことができます。プリンタの電源がオンになると、**電源**ボタン が点灯します。

番号	名称		機能
1	液晶画面		スキャン、コピー、FAX、印刷の各機能のオプションと、状態やエラーメッセージを表示します。詳しい情報については、「操作パネルの使用」を参照してください。
2	[メニュー]ボタン		メニューを表示または終了します。
3	[戻る]ボタン		前のメニューまたは画面に戻ります。
4	矢印ボタン		メニューおよびメニュー項目を選択します。 印刷部数を指定します。 選択したモードを変更します。 フォトカードやデジタルカメラの写真を選択します。
5	電源ボタン		プリンタの電源のオン/オフを切り替えます。
6	[キャンセル]ボタン		実行中のスキャン、印刷、またはコピーをキャンセルします。 プリンタのみを使用している場合は、実行中のコピーを中止し、用紙を排出します。 メニューを終了して、標準設定に戻ります。
7	[スタート]ボタン		コピー、スキャン、FAX を開始します。
8	[設定]ボタン		メニュー項目の選択を決定します。 写真モードで印刷するイメージの選択を決定します。 ボタンを 3 秒間押し続けると、給紙を開始します。

操作パネルのメニュー

[**メニュー**]ボタン を押すと、以下のメニューが表示されます。矢印ボタン を使用して、各メニューの使用可能なオプションをスクロールします。目的の設定が表示されたら、もう一度[**メニュー**]ボタン を押して設定を保存し、次の使用可能なメニューに移ります。

コピーモード

コピーメニュー項目	設定
カラー	カラー * モノクロ
部数	1 ～ 99
拡大/縮小	50 % 100 % * 200 % 任意倍率 用紙に合せる 2 x 2 ポスター 3 x 3 ポスター 4 x 4 ポスター US 2¼ x 3¼ US 3x5 US 3½ x 5 US 4x6 US 5x7 8 x 10 US 8½ x 11 US 8½ x 14 A6 A5 B5 A4 L 2L ハガキ 10 x 15 cm 13 x 18 cm
コピー品質	高速 標準 写真 自動 *
明るさ	[**設定**]ボタン を押し、矢印ボタン を使用して明るさを調整します。
用紙サイズ	US 3x5

	・US 3½ x 5 ・US 4x6 ・10 x 15 cm ・US 5x7 ・13 x 18 cm ・US 8½ x 11 ・US 8½ x 14 ・A6 ・A5 ・B5 ・A4 ・L ・2L ・ハガキ ・60 x 80 mm
用紙の種類	・自動設定 * ・普通紙 ・コート紙 ・光沢紙 ・OHP フィルム
繰り返し	・1X * ・4X ・9X ・16X
原稿サイズ	・自動 ・US 2¼ x 3¼ ・US 3x5 ・US 3½ x 5 ・US 4x6 ・10 x 15 cm ・US 5x7 ・13 x 18 cm ・8 x 10 ・US 8½ x 11 ・A6 ・A5 ・B5 ・A4 ・L ・2L ・ハガキ ・60 x 80 mm
プレビュー	[**設定**]ボタン を押します。
* 工場出荷時の設定	

写真モード

メモリカードまたは USB メモリキーをプリンタに挿入すると、次のオプションが使用できるようになります。

写真メニュー項目	**設定**
写真の表示・印刷	[**設定**]ボタン を押します。詳細については、「メモリカードまたは USB メモリキーから写真を印刷する」を参照してください。
写真をコンピュータに保存	[**設定**]ボタン を押します。詳細については、「メモリカードまたは USB メモリキーから写真を印刷する」を参照してください。
スライドショー表示	[**設定**]ボタン を押します。詳細については、「メモリカードまたは USB メモリキーから写真を印刷する」を参照してください。
X 枚の写真を印刷	[**設定**]ボタン を押します。詳細については、「メモリカードまたは USB メモリキーから写真を印刷する」を参照してください。

[**メニュー**]ボタン を押すと、その他の**写真**メニュー項目にアクセスできます。

写真メニュー項目	**設定**
カラー	・カラー * ・モノクロ
写真サイズ	・US 2¼ x 3¼ ・US 3½ x 5 ・US 4x6 ・US 5x7 ・8 x 10 ・L ・2L ・60 x 80 mm ・10 x 15 cm ・13 x 18 cm ・US 8½ x 11 ・A4 ・A5

	- B5 - A6 - ハガキ
品質	- 高速 - 標準 - 写真 - 自動 *
明るさ	[**設定**]ボタン を押し、矢印ボタン を使用して明るさを調整します。
用紙サイズ	- US 3x5 - US 3½ x 5 - US 4x6 - 10 x 15 cm - US 5x7 - 13 x 18 cm - US 8½ x 11 - US 8½ x 14 - A6 - A5 - B5 - A4 - L - 2L - ハガキ - 60 x 80 mm
用紙の種類	- 自動設定 * - 普通紙 - コート紙 - 光沢紙 - OHP フィルム
トリミング	[**設定**]ボタン を押し、矢印ボタン を使用してイメージをトリミングします。
90 度回転	[**設定**]ボタン を押します。
プレビュー	[**設定**]ボタン を押します。
赤目の修整	- オン - オフ *
イメージの自動補正	- オン - オフ *
セピア効果印刷	- オン - オフ *
* 工場出荷時の設定	

スキャンモード

[**スキャン**]サブメニューは、プリンタがコンピュータまたはネットワークアダプタに接続されているときのみ使用できます。[**スキャン**]モードを選択したら、スキャンしたドキュメントの保存先となるコンピュータを選択します。矢印ボタン を押して、使用できるコンピュータのリストをスクロールします。[**メニュー**]ボタン を押すと、名前が表示されているコンピュータが選択されます。

メモ: プリンタがローカル接続されている場合は、[**スキャン**]サブメニューは表示されず、ホストコンピュータが自動的に選択されます。

スキャンメニュー項目	設定
カラー	- カラー * - モノクロ
アプリケーション	矢印ボタン を使用して、スキャンしたドキュメントを開くアプリケーションを選択します。
* 工場出荷時の設定	

セットアップモード

セットアップメニュー項目	設定
出荷時設定に戻す	[**設定**]ボタン を押します。
言語	- ポルトガル語（ブラジル） - チェコ - デンマーク語 - オランダ語 - 英語 - フィンランド語 - フランス語

	ドイツ語 ギリシャ語 イタリア語 日本語 ノルウェー語 ポーランド語 ロシア語 スペイン語 スウェーデン語
設定をリセット	オフ 2 分後 *
* 工場出荷時の設定	

メンテナンスモード

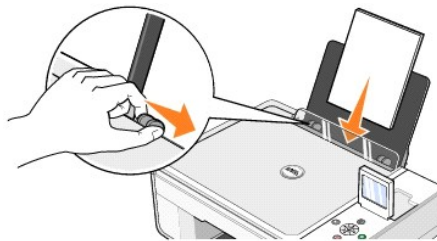
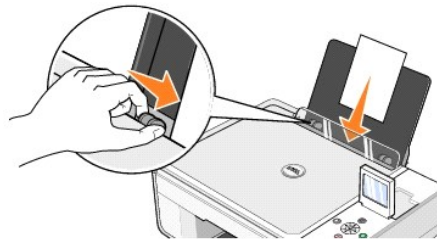
メンテナンスメニュー項目	設定
インクレベル	[**設定**]ボタン を押します。
カートリッジの交換	[**設定**]ボタン を押します。
プリントヘッド調整	[**設定**]ボタン を押します。
ノズル清掃	[**設定**]ボタン を押します。
テストページ印刷	[**設定**]ボタン を押します。

用紙のセット

1. 用紙をさばきます。

2. 用紙サポーターの中央に用紙をそろえて置きます。
3. 用紙ガイドを用紙の端に合わせます。

メモ: 両方の用紙ガイドを同時に引っ張らないでください。一方の用紙ガイドを移動すると、もう一方はそれに合わせて適当な位置に移動します。

メモ: 用紙をプリンタに無理に押し込まないでください。用紙は、用紙サポーターの表面に沿うように平らに置き、両端が両方の用紙ガイドに接するようにセットします。

フォトペーパーは、印刷面（光沢のある面）を上にして縦置きにセットします。

自動用紙センサーのはたらき

プリンタには自動用紙センサーが備わっており、次の種類の用紙を検出できます。

- 普通紙
- OHP フィルム
- 光沢紙/フォトペーパー

これらの種類の用紙をセットすると、プリンタが用紙の種類を検出して、[**品質/速度**]設定が自動的に調整されます。

用紙の種類	[品質/速度]設定	
	ブラックカートリッジとカラーカートリッジがセットされている場合	**フォトカートリッジとカラーカートリッジがセットされている場合**
普通紙	標準	写真
OHP フィルム	標準	写真
光沢紙/フォトペーパー	写真	写真

メモ： プリンタは用紙サイズを検出することはできません。

用紙サイズを選択するには、次の操作を行います。

1. ドキュメントを開いた状態で、[**ﾌｧｲﾙ**]、[**印刷**]の順にクリックします。
2. [**印刷**]ダイアログボックスで、[**設定**]または[**ﾌﾟﾛﾊﾟﾃｨ**]をクリックします（プログラムまたはオペレーティングシステムによって異なります）。

   [**印刷設定**]ダイアログボックスが表示されます。
3. [**印刷設定**]タブで、用紙のサイズを選択します。
4. [**OK**]をクリックします。

自動用紙センサーは、オフに切り替えない限り常にオンの状態になっています。特定の印刷ジョブのために自動用紙センサーをオフにするには、次の操作を行います。

1. ドキュメントを開いた状態で、[**ﾌｧｲﾙ**]、[**印刷**]の順にクリックします。
2. [**印刷**]ダイアログボックスで、[**設定**]または[**ﾌﾟﾛﾊﾟﾃｨ**]をクリックします（プログラムまたはオペレーティングシステムによって異なります）。

   [**印刷設定**]ダイアログボックスが表示されます。
3. [**印刷設定**]タブをクリックします。
4. [**用紙の種類**]ドロップダウンメニューから用紙の種類を選択します。
5. [**OK**]をクリックします。

印刷実行時に常に自動用紙センサーをオフにするには、次の操作を行います。

1. *Windows XP* の場合は、[**ｽﾀｰﾄ**]ボタンをクリックして、[**ｺﾝﾄﾛｰﾙ ﾊﾟﾈﾙ**][**ﾌﾟﾘﾝﾀとその他のﾊｰﾄﾞｳｪｱ**]、[**ﾌﾟﾘﾝﾀと FAX**]の順に選択します。

   Windows 2000 の場合は、[**ｽﾀｰﾄ**]ボタンをクリックして、[**設定**]、[**ﾌﾟﾘﾝﾀ**]の順にクリックします。
2. [Dell Photo AIO Printer 944]のアイコンを右クリックします。
3. [**印刷設定**]をクリックします。
4. [**印刷設定**]タブをクリックします。
5. [**用紙の種類**]ドロップダウンメニューから用紙の種類を選択します。
6. [**OK**]をクリックします。

付録

Dell テクニカルサポートのご利用条件

技術者によるテクニカルサポートをお受けいただくには、トラブルシューティングに対するお客様のご協力とご自身での操作が必要となります。サポートでは、オペレーティングシステム、ソフトウェア、ハードウェアなどの出荷時の設定への復元と、プリンタおよび Dell が取り付けを行ったすべてのハードウェアの機能の適正についての確認を行います。技術者によるこのテクニカルサポートのほかに、Dell Support でのオンラインテクニカルサポートもご利用いただけます。テクニカルサポートの追加オプションをご購入いただくことができます。

Dell では、プリンタおよび Dell がインストールを行ったすべてのソフトウェアと周辺機器に対して、限定テクニカルサポートを提供しています。Software & Peripherals (DellWare)、ReadyWare、Custom Factory Integration (CFI/DellPlus) などから購入およびインストールされたものを含む、サードパーティ製ソフトウェアおよび周辺機器に対するサポートは、それらの製造元により提供されます。

Dell へのお問い合わせ

Dell Support には、**support.dell.com** からアクセスできます。最初に表示されるページで地域を選択し、要求される詳細に記入すると、ヘルプツールおよび情報にアクセスできます。

オンラインでの Dell へのお問い合わせには、次のアドレスをご利用ください。

- インターネット
  www.dell.com/
  www.dell.com/ap/（アジア太平洋諸国のみ）
  www.euro.dell.com（ヨーロッパのみ）
  www.dell.com/la/（中南米諸国のみ）
  www.dell.com/jp（日本のみ）

- 匿名 FTP（ファイル転送プロトコル）
  ftp.dell.com/
  ログインユーザー名：anonymous、およびお客様の E メールアドレスとパスワードを使用します。

- E メールサポートサービス
  mobile_support@us.dell.com
  support@us.dell.com
  apsupport@dell.com（アジア太平洋諸国のみ）
  support.euro.dell.com（ヨーロッパのみ）

- E メール見積サービス
  sales@dell.com
  apmarketing@dell.com（アジア太平洋諸国のみ）

- E メール情報サービス
  info@dell.com

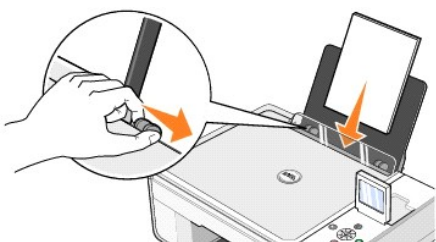
保証および返品条件

Dell Inc.（以下「Dell」といいます）は、ハードウェア製品の製造のために、新品、または業界標準の慣例に従い新品と同等とみなされる部品およびコンポーネントを使用しています。お使いのプリンタに対する Dell の保証についての詳細は、『オーナーズマニュアル』を参照してください。

BSD License and Warranty Statements

コピー

操作パネルを使用してドキュメントをコピーする

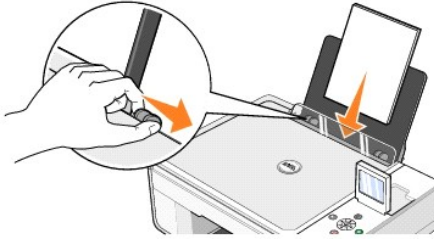
1. プリンタの電源をオンにします。
2. 用紙をセットします。詳細については、「用紙のセット」を参照してください。

3. トップカバーを開きます。
4. コピーする面を下にして、原稿をスキャナガラス面にセットします。このとき、原稿の表の左上の角を、プリンタの矢印に合わせるようにセットします。

5. トップカバーを閉じます。
6. コピー設定を変更する場合は、[**ﾒﾆｭｰ**]ボタン を押します。詳細については、「操作パネルのメニュー」を参照してください。
7. 操作パネルの[**ｽﾀｰﾄ**]ボタン を押します。現在指定されているコピー設定（[ｶﾗｰ]または[ﾓﾉｸﾛ]）でコピーされます。

   ディスプレイに「ｺﾋﾟｰ中」と表示されます。

メモ： コピーの設定を指定せずに[**ｽﾀｰﾄ**]ボタン を押した場合は、原稿は標準設定の[ｶﾗｰ]でコピーされます。

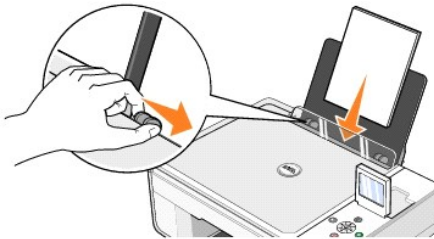
コンピュータを使用してドキュメントをコピーする

1. コンピュータとプリンタが接続された状態であることを確認し、電源をオンにします。
2. 用紙をセットします。詳細については、「用紙のセット」を参照してください。

3. トップカバーを開きます。
4. コピーする面を下にして、原稿をスキャナガラス面にセットします。このとき、原稿の表の左上の角を、プリンタの矢印に合わせるようにセットします。

5. トップカバーを閉じます。
6. [**ｽﾀｰﾄ**]メニューから、[**ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**]または[**すべてのﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**]、[**Dell ﾌﾟﾘﾝﾀ**]、[**Dell Photo AIO Printer 944**]、[**Dell AIO ﾅﾋﾞ**]の順にクリックします。

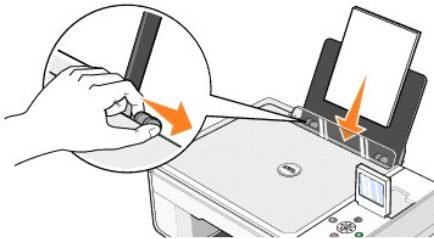
   [**Dell AIO ﾅﾋﾞ**]が表示されます。
7. [**ｺﾋﾟｰ**]ドロップダウンメニューから、コピー部数（1 ～ 99）およびカラー設定を選択します。
8. [**ｺﾋﾟｰ設定を表示**]をクリックして、次の操作を実行します。
   - コピー品質の選択
   - 用紙サイズの選択
   - 原稿サイズの選択
   - ドキュメントの濃度調整
   - ドキュメントの縮小または拡大
9. 設定の変更が完了したら、[**ｺﾋﾟｰ**]をクリックします。

操作パネルを使用して写真をコピーする

1. プリンタの電源をオンにします。
2. 光沢のある印刷面を上にして、フォトペーパーをセットします。詳細については、「用紙のセット」を参照してください。

3. トップカバーを開きます。
4. コピーする面を下にして、写真をスキャナガラス面にセットします。このとき、写真の表の左上の角を、プリンタの矢印に合わせるようにセットします。

5. トップカバーを閉じます。
6. [ｺﾋﾟｰ品質]サブメニューから[写真]を選択します。詳細については、「操作パネルのメニュー」を参照してください。
7. [**ｽﾀｰﾄ**]ボタン を押します。

コンピュータを使用して写真をコピーする

1. コンピュータとプリンタが接続された状態であることを確認し、電源をオンにします。
2. 光沢のある印刷面を上にして、フォトペーパーをセットします。詳細については、「用紙のセット」を参照してください。

3. トップカバーを開きます。
4. コピーする面を下にして、写真をスキャナガラス面にセットします。このとき、写真の表の左上の角を、プリンタの矢印に合わせるようにセットします。

5. トップカバーを閉じます。
6. [**ｽﾀｰﾄ**]メニューから、[**ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**]または[**すべてのﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**]、[**Dell ﾌﾟﾘﾝﾀ**]、[**Dell Photo AIO Printer 944**]、[**Dell AIO ﾅﾋﾞ**]の順にクリックします。

   [**Dell AIO ﾅﾋﾞ**]が表示されます。
7. [**ﾌﾟﾚﾋﾞｭｰ**]をクリックします。
8. 印刷する範囲に合わせて点線の位置を調整します。
9. [**ｺﾋﾟｰ**]セクションで、印刷部数を指定し、[**ｶﾗｰ写真**]または[**ﾓﾉｸﾛ写真**]のいずれかのオプションを選択します。
10. [**ｺﾋﾟｰ設定を表示**]をクリックして、次の操作を実行します。
    - コピー品質の選択
    - 用紙サイズの選択
    - 原稿サイズの選択
    - ドキュメントの濃度調整
    - ドキュメントの縮小または拡大
11. 設定の変更が完了したら、[**ｺﾋﾟｰ**]をクリックします。

コピー設定を変更する

1. [**ｽﾀｰﾄ**]メニューから、[**ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**]または[**すべてのﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**]、[**Dell ﾌﾟﾘﾝﾀ**]、[**Dell Photo AIO Printer 944**]、[**Dell AIO ﾅﾋﾞ**]の順にクリックします。

   [**Dell AIO ﾅﾋﾞ**]が表示されます。

2. コピー部数およびカラーを選択します。
3. [**ｺﾋﾟｰ設定を表示**]をクリックして、次の操作を実行します。
   - コピー品質の選択
   - 用紙サイズの選択
   - 原稿サイズの選択
   - ドキュメントの濃度調整
   - ドキュメントの縮小または拡大
4. [**ｱﾄﾞﾊﾞﾝｽ**]ボタンをクリックして、用紙サイズおよび品質などのオプションを変更します。
5. オプションを変更するには、次のタブをクリックします。

タブ名	機能
ﾌﾟﾘﾝﾄ	• 用紙のサイズおよび種類を選択します。 • フチなし印刷オプションを選択します。 • 印刷品質を選択します。
ｽｷｬﾝ	• カラーモードおよびスキャン解像度を選択します。 • スキャンしたイメージの自動トリミングを実行します。
画像補正	• スキャン後に傾いたイメージをまっすぐにします（傾きの修正）。 • イメージのシャープネスを調整します。 • イメージの明るさを調整します。 • イメージの色補正カーブ（ガンマ値）を調整します。
ﾊﾟﾀｰﾝ補正	• モノクロのイメージをドットパターンに変換（ディザ）します。 • 雑誌や新聞からモアレを除去します。 • カラーイメージの背景ノイズを調整します。

6. コピー設定の変更が完了したら[**OK**]をクリックし、次に[**ｺﾋﾟｰ**]をクリックします。

FAX

このプリンタで FAX を送信するには、モデムを取り付け、Microsoft Fax がインストールされたコンピュータにプリンタを接続する必要があります。操作を進める前に、コンピュータに Microsoft Fax がインストールされていることを確認します。確認するには、[**ｽﾀｰﾄ**]ボタンをクリックして、[**ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**]または[**すべてのﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**]、[**ｱｸｾｻﾘ**]、[**通信**]の順に選択します。

Windows XP の場合

- 一覧に FAX が表示される場合は、Microsoft Fax がインストールされています。「Microsoft FAX コンソール(Windows XP)または FAX サービスの管理(Windows 2000)を設定する」に進みます。
- 一覧に FAX が表示されない場合、「Windows XP に Microsoft FAX コンソールをインストールする」に進みます。

Windows 2000 の場合は、FAX サービスの管理が自動的にインストールされます。

Windows XP に Microsoft FAX コンソールをインストールする

1. [**ｽﾀｰﾄ**]ボタンをクリックして、[**設定**]、[**ｺﾝﾄﾛｰﾙ ﾊﾟﾈﾙ**]の順にクリックします。[**作業する分野を選びます**]画面で、[**ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑの追加と削除**]をクリックします。

   [**ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑの追加と削除**]ダイアログボックスが開きます。

2. [**Windows ｺﾝﾎﾟｰﾈﾝﾄの追加と削除**]をクリックします。
3. [**ｺﾝﾎﾟｰﾈﾝﾄ**]一覧の[**FAX ｻｰﾋﾞｽ**]チェックボックスをオンにします。
4. [**次へ**]をクリックします。
5. [**完了**]をクリックします。
6. [**ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑの追加と削除**]ダイアログボックスで[**閉じる**]をクリックます。

Microsoft FAX コンソール(Windows XP)または FAX サービスの管理(Windows 2000)を設定する

FAX 機能を設定するには、次の操作を行います。

1. [**ｽﾀｰﾄ**]ボタンをクリックして、[**ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**]または[**すべてのﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**]、[**ｱｸｾｻﾘ**]、[**通信**]、[**FAX**]の順にクリックし、[**FAX ｺﾝｿｰﾙ**](Windows XP の場合)または[**FAX ｻｰﾋﾞｽの管理**](Windows 2000 の場合)をクリックします。
2. [**FAX 構成ｳｨｻﾞｰﾄﾞ**]の起動画面で[**次へ**]をクリックします。
3. [**送信者情報**]画面で、FAX 送付状に表示する情報を入力し、[**次へ**]をクリックします。
4. [**FAX の送信または受信ﾃﾞﾊﾞｲｽの指定**]画面の[**FAX ﾃﾞﾊﾞｲｽを選択してください**]一覧で、コンピュータにインストールされているモデムを選択します。
5. FAX の送信を無効にするには、[**送信可能にする**]チェックボックスをオフにします。
6. [**手動で応答する**]ボタンまたは[**自動的に応答する**]ボタンのいずれかをクリックします。[自動的に応答する]を選択した場合は、呼び出し回数を選択します。
7. FAX を受信するには、[**受信可能にする**]チェックボックスをオンにします。

メモ：［**受信可能にする**］チェックボックスをオンにすると、FAX の受信は可能になりますが、コンピュータのモデムがすべての電話に応答するようになり、通常の通話を受信できなくなる場合があります。

8. ［**次へ**］をクリックします。
9. ［**送信端末識別**（TSID）］画面で、［**TSID**］ボックスに識別情報（通常、送信側の FAX 番号および名前、または企業名）を入力します。この情報は、送信した FAX のヘッダーの部分に表示され、受信者側で送信者側の FAX 機材を識別するために使用されます。

メモ： 地域によっては、TSID の入力が必須となる場合があります。

10. ［**次へ**］をクリックします。

メモ： 手順 11 ～ 14 は、手順 7 で FAX を受信可能に設定した場合にのみ実行します。

11. ［**被呼端末識別**（CSID）］画面の［**CSID**］ボックスに、CSID を入力します。この情報により、FAX が正しい受信者に送信されたかどうか確認できます。
12. ［**次へ**］をクリックします。
13. 受信した FAX を自動的に印刷するには、［**ﾙｰﾃｨﾝｸﾞｵﾌﾟｼｮﾝ** ］画面で［**印刷する**］チェックボックスをオンにします。このオプションを選択した場合は、受信した FAX を印刷するプリンタに **Dell Photo AIO Printer 944** を指定します。

メモ： FAX を自動的に印刷するには、プリンタの電源をオンにしてコンピュータに接続する必要があります。

14. FAX のコピーをフォルダに保存する場合は、［**ﾌｫﾙﾀﾞに保存する**］チェックボックスをオンにします。このオプションを選択した場合、FAX のコピーを保存する場所を指定できます。
15. ［**次へ**］をクリックします。
16. ［**構成の概要**］リストで設定を確認して、［**完了**］をクリックします。

これで FAX を送受信するための準備が完了しました。

操作パネルを使用して紙のドキュメントを FAX する

1. コンピュータとプリンタが接続された状態であることを確認し、電源をオンにします。コンピュータのモデムが、使用可能なアナログ電話回線に接続されていることを確認します。FAX に使用する電話回線で DSL ブロードバンドサービスを使用している場合は、DSL フィルタを取り付ける必要もあります。詳細については、インターネットサービスプロバイダに問い合わせてください。
2. ドキュメントをスキャナガラスの上にセットします。このとき、原稿の表の左上の角をプリンタの矢印に合わせてください。

3. 操作パネルの**矢印**ボタン ▼ ▲ を押して［Faxﾓｰﾄﾞ］をハイライト表示し、［**設定**］ボタン ✓ を押します。
4. ［ｽﾀｰﾄ］ボタン ▷ を押します。プリンタはドキュメントをスキャンしてコンピュータに送信し、ドキュメントが Microsoft Fax で開きます。

コンピュータを使用して紙のドキュメントを FAX する

1. コンピュータとプリンタが接続された状態であることを確認し、電源をオンにします。コンピュータのモデムが、使用可能なアナログ電話回線に接続されていることを確認します。FAX に使用する電話回線で DSL ブロードバンドサービスを使用している場合は、DSL フィルタを取り付ける必要もあります。詳細については、インターネットサービスプロバイダに問い合わせてください。
2. ドキュメントをスキャナガラスの上にセットします。このとき、原稿の表の左上の角をプリンタの矢印に合わせてください。

3. ［**ｽﾀｰﾄ**］メニューから、［**ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ** ］または［**すべてのﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**］、［**Dell ﾌﾟﾘﾝﾀ**］、［**Dell Photo AIO Printer 944**］、［**Dell AIO ﾅﾋﾞ**］の順にクリックします。

   ［**Dell AIO ﾅﾋﾞ**］が表示されます。

4. ［**Dell AIO ﾅﾋﾞ**］では、次のいずれかを行うことができます。
   - ［**ｽｷｬﾝ**］または［**FAX**］セクションで、1 ページまたは複数ページの FAX を送信します。最初に、画面に表示される質問に回答して FAX 操作をカスタマイズします。

     1 ページの FAX を送信するには、［**FAX**］をクリックします。

     複数のページを FAX で送信するには、［**ｱﾄﾞﾊﾞﾝｽ**］、［**出力する前に複数ﾍﾟｰｼﾞの原稿をｽｷｬﾝする**］、［**OK**］の順にクリックします。

   - ［**ﾂｰﾙ**］セクションで、［**ｲﾒｰｼﾞを FAX**］をクリックして画面の手順に従います。

メモ： 画面に質問が表示される中で、複数ページを送信するかどうかをたずねられます。複数ページを FAX で送信する場合は、［**はい（各ﾍﾟｰｼﾞごとにｽｷｬﾝが終了したら通知する）**］を選択します。

保存されたドキュメントを FAX する

1. ファイルを開いた状態で、［**ﾌｧｲﾙ**］、［**印刷**］の順にクリックします。
2. プリンタの一覧から［**FAX**］を選択します。
3. ［**印刷**］をクリックして、画面に表示される手順に従います。

FAX コンソールまたは FAX サービスの管理を使用して FAX を受信する

1. モデムの電話線コネクタに使用できる電話回線が接続されていることを確認します。
2. ［**ｽﾀｰﾄ**］ボタンをクリックして、［**ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**］または［**すべてのﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**］、［**ｱｸｾｻﾘ**］、［**通信**］、［**FAX**］の順にクリックします。
3. ［**FAX ｺﾝｿｰﾙ**］または［**FAX ｻｰﾋﾞｽの管理**］をクリックします。

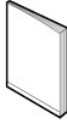
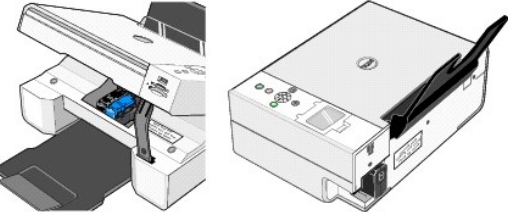
   ［FAX ｺﾝｿｰﾙ］または［FAX ｻｰﾋﾞｽの管理］の設定で［**受信可能にする**］チェックボックスをオンにすると、FAX をいつでも受信できる状態になります。

メモ：［**受信可能にする**］チェックボックスをオンにすると、FAX の受信は可能になりますが、コンピュータのモデムがすべての電話に応答するようになり、通常の通話を受信できなくなる場合があります。

FAX コンソールまたは FAX サービスの管理を使用して、送受信済み FAX を表示する

メモ： FAX コンソールで送受信された FAX のみが FAX コンソールで表示できます。

1. ［**ｽﾀｰﾄ**］ボタンをクリックして、［**ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**］または［**すべてのﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**］、［**ｱｸｾｻﾘ**］、［**通信**］、［**FAX**］の順にクリックします。
2. ［**FAX ｺﾝｿｰﾙ**］または［**FAX ｻｰﾋﾞｽの管理**］をクリックします。

   受信した FAX は［**受信ﾄﾚｲ**］に、送信済み FAX は［**送信済みｱｲﾃﾑ**］に表示されます。

Fax コンソールまたは Fax サービスの管理を使用して FAX の状態を表示する

1. ［**ｽﾀｰﾄ**］ボタンをクリックして、［**ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**］または［**すべてのﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**］、［**ｱｸｾｻﾘ**］、［**通信**］、［**FAX**］の順にクリックします。
2. ［**FAX ｺﾝｿｰﾙ**］または［**FAX ｻｰﾋﾞｽの管理**］をクリックします。
3. 次のフォルダが表示されます。
   - **受信中** - 現在受信中の FAX
   - **受信トレイ** - 受信した FAX
   - **送信トレイ** - 送信予定の FAX
   - **送信済みアイテム** - 送信が完了した FAX
4. フォルダを選択してクリックします。
5. 右側のウィンドウで、状態を確認する FAX をクリックし、［**設定**］または［**ﾌﾟﾛﾊﾟﾃｨ**］をクリックします。
6. ［**全般**］タブをクリックし、［状態］行を表示します。
7. 終了したら［**閉じる**］をクリックします。

FAX 構成を変更する

1. [**ｽﾀｰﾄ**]ボタンをクリックして、[**ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**]または[**すべてのﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**]、[**ｱｸｾｻﾘ**]、[**通信**]、[**FAX**]をクリックし、[**FAX ｺﾝｿｰﾙ**]をクリックします。
2. [FAX ｺﾝｿｰﾙ]で、[**ﾂｰﾙ**]メニューの[**FAX の構成**]をクリックして、FAX 構成ウィザードを起動します。

情報とその入手先

必要な情報	入手先
・プリンタドライバ ・ユーザーズガイド	*ドライバ/ユーティリティ CD* コンピュータとプリンタを同時に Dell からご購入いただいた場合には、マニュアルおよびドライバはコンピュータにインストールされています。ドライバをアンインストールして再インストールするとき、またはマニュアルにアクセスするときに、CD を使用します。 CD には Readme ファイルが含まれている場合があります。Readme ファイルには、プリンタの技術的な変更に関する最新情報や、熟練ユーザーや技術者のための高度な技術資料が示されています。
プリンタのセットアップ方法	*セットアップ図*
・安全に関する情報 ・プリンタのセットアップ方法と使用方法 ・保証に関する情報	*オーナーズマニュアル*
エクスプレスサービスコードとサービスタグナンバー	エクスプレスサービスコードとサービスタグナンバー このラベルは、スキャナユニットの下とプリンタの背面にあります。
・プリンタ用の最新ドライバ ・テクニカルサービスおよびサポートに関する質問への回答 ・プリンタのマニュアル	Dell サポート Web サイト: **support.dell.com** Dell サポート Web サイトでは、次のようなオンラインツールを提供しています。 ・ソリューション - トラブルシューティングのヒントとテクニック、技術者による文書、およびオンラインセミナーを提供します。 ・アップグレード - メモリなどのコンポーネントのアップグレードに関する情報を提供します。 ・カスタマケア - Dell への連絡先、オーダーステータス（お届け予約案内）、保証、および修理に関する情報を提供します。 ・ダウンロード - ドライバをダウンロードします。 ・レファレンス - プリンタに関するマニュアルと製品仕様を参照できます。
・Windows XP の使用方法 ・プリンタのマニュアル	Windows XP のヘルプとサポートセンター 1. ［**ｽﾀｰﾄ**］、［**ﾍﾙﾌﾟとｻﾎﾟｰﾄ**］の順にクリックします。 2. トラブルを説明する単語またはフレーズを入力して、**矢印**アイコンをクリックします。 3. トラブルに当てはまるトピックをクリックします。 4. 画面に表示される手順に従います。

GNU License

GENERAL PUBLIC LICENSE

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software--to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Library General Public License instead.) You can apply it to your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it.

For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced by others will not reflect on the original authors' reputations.

Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE

TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

1. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program", below, refers to any such program or work, and a "work based on the Program" means either the Program or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".) Each licensee is addressed as "you". Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been made by running the Program). Whether that is true depends on what the Program does.

2. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program.

   You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

3. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

   a. You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

   b. You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.

   c. If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.)

   These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

   Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program.

   In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based on the Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

4. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:

   a. Accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

   b. Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

   c. Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above.)

   The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

   If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

5. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

6. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on it.

7. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.

8. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Program.

   If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

   It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

   This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

9. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

10. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

    Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software

Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

11. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

12. BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

13. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Programs

If you develop a new program, and you want it to be of the greatest possible use to the public, the best way to achieve this is to make it free software which everyone can redistribute and change under these terms.

To do so, attach the following notices to the program. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

1 April 1989

Lexmark International, Inc.

This General Public License does not permit incorporating your program into proprietary programs. If your program is a subroutine library, you may consider it more useful to permit linking proprietary applications with the library. If this is what you want to do, use the GNU Library General Public License instead of this License.

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE

Version 2.1, February 1999

[This is the first released version of the Lesser GPL. It also counts as the successor of the GNU Library Public License, version 2, hence the version number 2.1.]

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public Licenses are intended to guarantee your freedom to share and change free software--to make sure the software is free for all its users.

This license, the Lesser General Public License, applies to some specially designated software packages--typically libraries--of the Free Software Foundation and other authors who decide to use it. You can use it too, but we suggest you first think carefully about whether this license or the ordinary General Public License is the better strategy to use in any particular case, based on the explanations below.

When we speak of free software, we are referring to freedom of use, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish); that you receive source code or can get it if you want it; that you can change the software and use pieces of it in new free programs; and that you are informed that you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid distributors to deny you these rights or to ask you to surrender these rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the library or if you modify it.

For example, if you distribute copies of the library, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that we gave you. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. If you link other code with the library, you must provide complete object files to the recipients, so that they can relink them with the library after making changes to the library and recompiling it. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with a two-step method: (1) we copyright the library, and (2) we offer you this license, which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the library.

To protect each distributor, we want to make it very clear that there is no warranty for the free library. Also, if the library is modified by someone else and passed on, the recipients should know that what they have is not the original version, so that the original author's reputation will not be affected by problems that might be introduced by others.

Finally, software patents pose a constant threat to the existence of any free program. We wish to make sure that a company cannot effectively restrict the users of a free program by obtaining a restrictive license from a patent holder. Therefore, we insist that any patent license obtained for a version of the library must be consistent with the full freedom of use specified in this license.

Most GNU software, including some libraries, is covered by the ordinary GNU General Public License. This license, the GNU Lesser General Public License, applies to certain designated libraries, and is quite different from the ordinary General Public License. We use this license for certain libraries in order to permit linking those libraries into non-free programs.

When a program is linked with a library, whether statically or using a shared library, the combination of the two is legally speaking a combined work, a derivative of the original library. The ordinary General Public License therefore permits such linking only if the entire combination fits its criteria of freedom. The Lesser General Public License permits more lax criteria for linking other code with the library.

We call this license the "Lesser" General Public License because it does Less to protect the user's freedom than the ordinary General Public License. It also provides other free software developers Less of an advantage over competing non-free programs. These disadvantages are the reason we use the ordinary General Public License for many libraries. However, the Lesser license provides advantages in certain special circumstances.

For example, on rare occasions, there may be a special need to encourage the widest possible use of a certain library, so that it becomes a de-facto standard. To achieve this, non-free programs must be allowed to use the library. A more frequent case is that a free library does the same job as widely used non-free libraries. In this case, there is little to gain by limiting the free library to free software only, so we use the Lesser General Public License.

In other cases, permission to use a particular library in non-free programs enables a greater number of people to use a large body of free software. For example, permission to use the GNU C Library in non-free programs enables many more people to use the whole GNU operating system, as well as its variant, the GNU/Linux operating system.

Although the Lesser General Public License is Less protective of the users' freedom, it does ensure that the user of a program that is linked with the Library has the freedom and the wherewithal to run that program using a modified version of the Library.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow. Pay close attention to the difference between a "work based on the library" and a "work that uses the library". The former contains code derived from the library, whereas the latter must be combined with the library in order to run.

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE

TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

This License Agreement applies to any software library or other program which contains a notice placed by the copyright holder or other authorized party saying it may be distributed under the terms of this Lesser General Public License (also called "this License"). Each licensee is addressed as "you".

A "library" means a collection of software functions and/or data prepared so as to be conveniently linked with application programs (which use some of those functions and data) to form executables.

The "Library", below, refers to any such software library or work which has been distributed under these terms. A "work based on the Library" means either the Library or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Library or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated straightforwardly into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".)

"Source code" for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For a library, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the library.

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running a program using the Library is not restricted, and output from such a program is covered only if its contents constitute a work based on the Library (independent of the use of the Library in a tool for writing it). Whether that is true depends on what the Library does and what the program that uses the Library does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Library's complete source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and distribute a copy of this License along with the Library.

   You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Library or any portion of it, thus forming a work based on the Library, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

   a. The modified work must itself be a software library.

   b. You must cause the files modified to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

   c. You must cause the whole of the work to be licensed at no charge to all third parties under the terms of this License.

   d. If a facility in the modified Library refers to a function or a table of data to be supplied by an application program that uses the facility, other than as an argument passed when the facility is invoked, then you must make a good faith effort to ensure that, in the event an application does not supply such function or table, the facility still operates, and performs whatever part of its purpose remains meaningful.

      (For example, a function in a library to compute square roots has a purpose that is entirely well-defined independent of the application. Therefore, Subsection 2d requires that any application-supplied function or table used by this function must be optional: if the application does not supply it, the square root function must still compute square roots.)

   These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Library, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Library, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

   Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Library.

   In addition, mere aggregation of another work not based on the Library with the Library (or with a work based on the Library) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may opt to apply the terms of the ordinary GNU General Public License instead of this License to a given copy of the Library. To do this, you must alter all the notices that refer to this License, so that they refer to the ordinary GNU General Public License, version 2, instead of to this License. (If a newer version than version 2 of the ordinary GNU General Public License has appeared, then you can specify that version instead if you wish.) Do not make any other change in these notices.

   Once this change is made in a given copy, it is irreversible for that copy, so the ordinary GNU General Public License applies to all subsequent copies and derivative works made from that copy.

   This option is useful when you wish to copy part of the code of the Library into a program that is not a library.

4. You may copy and distribute the Library (or a portion or derivative of it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange.

   If distribution of object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place satisfies the requirement to distribute the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

5. A program that contains no derivative of any portion of the Library, but is designed to work with the Library by being compiled or linked with it, is called a "work that uses the Library". Such a work, in isolation, is not a derivative work of the Library, and therefore falls outside the scope of this License.

   However, linking a "work that uses the Library" with the Library creates an executable that is a derivative of the Library (because it contains portions of the Library), rather than a "work that uses the library". The executable is therefore covered by this License. Section 6 states terms for distribution of such executables.

   When a "work that uses the Library" uses material from a header file that is part of the Library, the object code for the work may be a derivative work of the Library even though the source code is not. Whether this is true is especially significant if the work can be linked without the Library, or if the work is itself a library. The threshold for this to be true is not precisely defined by law.

   If such an object file uses only numerical parameters, data structure layouts and accessors, and small macros and small inline functions (ten lines or less in length), then the use of the object file is unrestricted, regardless of whether it is legally a derivative work. (Executables containing this object code plus portions of the Library will still fall under Section 6.)

   Otherwise, if the work is a derivative of the Library, you may distribute the object code for the work under the terms of Section 6. Any executables containing that work also fall under Section 6, whether or not they are linked directly with the Library itself.

6. As an exception to the Sections above, you may also combine or link a "work that uses the Library" with the Library to produce a work containing

portions of the Library, and distribute that work under terms of your choice, provided that the terms permit modification of the work for the customer's own use and reverse engineering for debugging such modifications.

You must give prominent notice with each copy of the work that the Library is used in it and that the Library and its use are covered by this License. You must supply a copy of this License. If the work during execution displays copyright notices, you must include the copyright notice for the Library among them, as well as a reference directing the user to the copy of this License. Also, you must do one of these things:

a. Accompany the work with the complete corresponding machine-readable source code for the Library including whatever changes were used in the work (which must be distributed under Sections 1 and 2 above); and, if the work is an executable linked with the Library, with the complete machine-readable "work that uses the Library", as object code and/or source code, so that the user can modify the Library and then relink to produce a modified executable containing the modified Library. (It is understood that the user who changes the contents of definitions files in the Library will not necessarily be able to recompile the application to use the modified definitions.)

b. Use a suitable shared library mechanism for linking with the Library. A suitable mechanism is one that (1) uses at run time a copy of the library already present on the user's computer system, rather than copying library functions into the executable, and (2) will operate properly with a modified version of the library, if the user installs one, as long as the modified version is interface-compatible with the version that the work was made with.

c. Accompany the work with a written offer, valid for at least three years, to give the same user the materials specified in Subsection 6a, above, for a charge no more than the cost of performing this distribution.

d. If distribution of the work is made by offering access to copy from a designated place, offer equivalent access to copy the above specified materials from the same place.

e. Verify that the user has already received a copy of these materials or that you have already sent this user a copy.

For an executable, the required form of the "work that uses the Library" must include any data and utility programs needed for reproducing the executable from it. However, as a special exception, the materials to be distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

It may happen that this requirement contradicts the license restrictions of other proprietary libraries that do not normally accompany the operating system. Such a contradiction means you cannot use both them and the Library together in an executable that you distribute.

7. You may place library facilities that are a work based on the Library side-by-side in a single library together with other library facilities not covered by this License, and distribute such a combined library, provided that the separate distribution of the work based on the Library and of the other library facilities is otherwise permitted, and provided that you do these two things:

   a. Accompany the combined library with a copy of the same work based on the Library, uncombined with any other library facilities. This must be distributed under the terms of the Sections above.

   b. Give prominent notice with the combined library of the fact that part of it is a work based on the Library, and explaining where to find the accompanying uncombined form of the same work.

8. You may not copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

9. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Library or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Library (or any work based on the Library), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Library or works based on it.

10. Each time you redistribute the Library (or any work based on the Library), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute, link with or modify the Library subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties with this License.

11. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Library at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Library by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Library.

    If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply, and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

    It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

    This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

12. If the distribution and/or use of the Library is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Library under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

13. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the Lesser General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns. Each version is given a distinguishing version number. If the Library specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Library does not specify a license version number, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

14. If you wish to incorporate parts of the Library into other free programs whose distribution conditions are incompatible with these, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

15. BECAUSE THE LIBRARY IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE LIBRARY, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE LIBRARY "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE LIBRARY IS WITH YOU. SHOULD THE LIBRARY PROVE DEFECTIVE,

YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

16. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE LIBRARY AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE LIBRARY (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE LIBRARY TO OPERATE WITH ANY OTHER SOFTWARE), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Libraries

If you develop a new library, and you want it to be of the greatest possible use to the public, we recommend making it free software that everyone can redistribute and change. You can do so by permitting redistribution under these terms (or, alternatively, under the terms of the ordinary General Public License).

To apply these terms, attach the following notices to the library. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

1 April 1990

Lexmark International, Inc.

That's all there is to it!

ライセンスに関する通知

プリンタに常駐するソフトウェアには、次のものが含まれています。

- Dell またはサードパーティが開発し、著作権を所有するソフトウェア
- GNU General Public License version 2 および GNU Lesser General Public License version 2.1 の条項に基づき、Dell が改変したソフトウェア
- BSD License and Warranty Statements に基づいて使用許諾されるソフトウェア

参照する文書のタイトルをクリックしてください。

- BSD License and Warranty Statements
- GNU License

Dell が改変した GNU ライセンスソフトウェアはフリーソフトウェアです。お客様は、この使用許諾の条項に基づいて、ソフトウェアを再配布または改変することができます。この使用許諾は、このプリンタに付属する Dell またはサードパーティが著作権を所有するソフトウェアに対するお客様のいかなる権利も保証するものではありません。

Dell が改変の際に基づいた GNU ライセンスソフトウェアは完全に無保証で提供されるため、Dell による改訂版も同様に無保証で提供されます。詳細については、適用される使用許諾の保証免責事項の箇所を参照してください。

Dell により改変された GNU ライセンス済みソフトウェアのソースコードファイルを入手するには、プリンタに付属する「ドライバ/ユーティリティ CD」を起動して、[**Dell へのお問い合わせ**]をクリックするか、『オーナーズマニュアル』の「Dell へのお問い合わせ」の項目を参照してください。

カートリッジのメンテナンス

カートリッジの交換

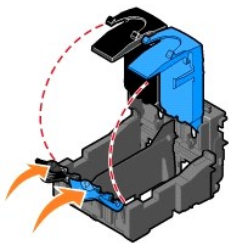
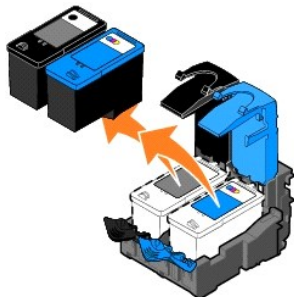
注意：このセクションに記載されている手順を実行する前に、『オーナーズマニュアル』の安全に関する情報を読み、その指示に従ってください。

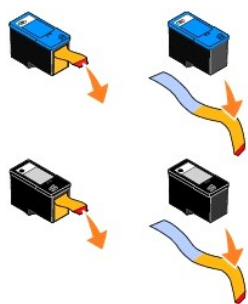
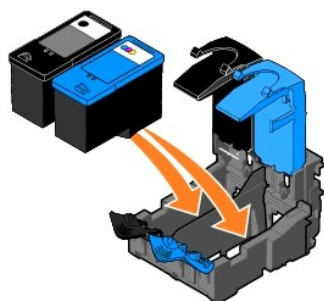
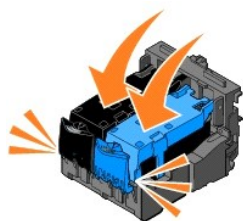
Dell カートリッジは、当社でしか取り扱っておりません。オンラインで **www.dell.com/supplies** からご注文いただくか、お電話でご注文ください。お電話で注文するには、『オーナーズマニュアル』の「消耗品の注文」を参照してください。

お使いのプリンタには、Dell 純正のカートリッジを使用してください。純正以外のアクセサリ、部品、またはコンポーネントの使用により問題が発生した場合は、保証の対象とはなりません。

1. プリンタの電源をオンにします。
2. スキャナユニットを開け、スキャナユニット固定レバーを溝の間にはさんで支えます。

印刷中でなければ、カートリッジキャリアが取り付け位置まで移動して停止します。

3. カートリッジレバーを押し下げると、各カートリッジの蓋が持ち上がります。

4. 使用済みのカートリッジを取り外します。

5. カートリッジは、フォトカートリッジに付属している保存容器などの密閉容器に入れて保管するか、適切な方法で廃棄してください。
6. 新品のカートリッジを取り付ける場合は、各カートリッジの背面および下部から粘着テープと透明な保護テープを取り外します。

メモ: 下の図は、通常の印刷に使用するブラックカートリッジおよびカラーカートリッジを示しています。写真印刷の場合は、フォトカートリッジとカラーカートリッジを使用します。

7. 新しいカートリッジを差し込みます。ブラックカートリッジまたはフォトカートリッジを左側のカートリッジキャリアに、またカラーカートリッジを右側のカートリッジキャリアにしっかりと取り付けたことを確認します。

8. 両方のカートリッジの蓋を*ぱちんと音がするま*で閉じます。

9. スキャナユニットを持ち上げ、スキャナユニット固定レバーを持ち上げて、ユニットをしっかりと閉じます。

カートリッジのアライメント調整

カートリッジの取り付けまたは交換を行うと、カートリッジのアライメント調整を行うよう促すメッセージが表示されます。カートリッジのアライメント調整が完了したことを確認するには、調整パターンを印刷します。

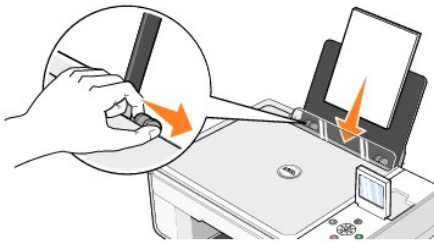
1. 矢印ボタン ▼ ▲ を押して、[**メンテナンス**]を表示します。
2. [**設定**]ボタン ✓ を押します。
3. 矢印ボタン ▼ ▲ を押して、[**プリントヘッド調整**]を表示します。

4. ［**選択**］ボタン を押すと、調整パターンの印刷が開始されます。

   印刷中は、操作パネルに「ﾌﾟﾘﾝﾄﾍｯﾄﾞ調整ﾊﾟﾀｰﾝを印刷中」と表示されます。カートリッジのアライメント調整が行われ、調整パターンが印刷されます。

文字の形が崩れていたり左マージンにそろっていない場合、または縦の線や直線が波打っていたりする場合は、カートリッジのアライメント調整が必要となることがあります。

カートリッジのアライメント調整を行うには、次の操作を行います。

1. 普通紙をセットします。詳細については、「用紙のセット」を参照してください。

2. *Windows XP* の場合は、［**ｽﾀｰﾄ**］ボタンをクリックして、［**ｺﾝﾄﾛｰﾙ ﾊﾟﾈﾙ**］［**ﾌﾟﾘﾝﾀとその他のﾊｰﾄﾞｳｪｱ**］、［**ﾌﾟﾘﾝﾀと FAX**］の順に選択します。

   Windows 2000 の場合は、［**ｽﾀｰﾄ**］ボタンをクリックして、［**設定**］、［**ﾌﾟﾘﾝﾀ** ］の順にクリックします。
3. ［**Dell Photo AIO Printer 944**］のアイコンを右クリックします。
4. ［**印刷設定**］をクリックします。

   ［**印刷設定**］ダイアログボックスが表示されます。
5. ［**ﾒﾝﾃﾅﾝｽ**］タブをクリックします。
6. ［**ﾌﾟﾘﾝﾄﾍｯﾄﾞの調整**］をクリックします。
7. ［**印刷**］をクリックします。

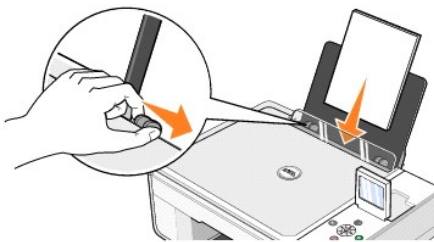
   カートリッジのアライメント調整が行われ、調整パターンが印刷されます。

カートリッジノズルの清掃

次のような場合は、カートリッジノズルを清掃する必要があります。

- 画像や黒い塗りの部分に白いすじが入る。
- 印刷が不鮮明または濃すぎる。
- 色あせが起こる、印刷できない、または印刷が完全でない。
- 縦の線がギザギザになる、または滑らかでない。

カートリッジノズルを清掃するには、次の操作を行います。

1. 普通紙をセットします。詳細については、「用紙のセット」を参照してください。

2. *Windows XP* の場合は、[**ｽﾀｰﾄ**]ボタンをクリックして、[**ｺﾝﾄﾛｰﾙ ﾊﾟﾈﾙ**][**ﾌﾟﾘﾝﾀとその他のﾊｰﾄﾞｳｪｱ**]、[**ﾌﾟﾘﾀﾝと FAX**]の順に選択します。

   Windows 2000 の場合は、[**ｽﾀｰﾄ**]ボタンをクリックして、[**設定**]、[**ﾌﾟﾘﾝﾀ**]の順にクリックします。

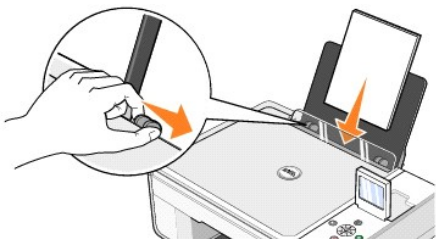
3. [**Dell Photo AIO Printer 944**]のアイコンを右クリックします。
4. [**印刷設定**]をクリックします。

   [**印刷設定**]ダイアログボックスが表示されます。

5. [**ﾒﾝﾃﾅﾝｽ**]タブをクリックします。
6. [**ｶｰﾄﾘｯｼﾞのﾉｽﾞﾙ清掃**]をクリックします。
7. 品質が改善されない場合は、[**再度印刷**]をクリックします。
8. ドキュメントをもう一度印刷して、印刷品質が改善されたことを確認します。
9. 印刷品質が改善されない場合は、カートリッジノズルを乾いた清潔な布で拭き、ドキュメントをもう一度印刷します。

印刷

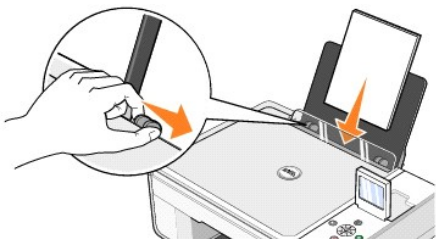
ドキュメントを印刷する

1. コンピュータとプリンタが接続された状態であることを確認し、電源をオンにします。
2. 印刷面を上にして用紙をセットします。詳細については、「用紙のセット」を参照してください。

3. ドキュメントを開いた状態で、[**ファイル**]、[**印刷**]の順にクリックします。
4. プリンタの設定を変更するには、次の操作を行います。
   a. [**設定**]、[**プロパティ**]、[**オプション**]、または[**セットアップ**]をクリックします(プログラムまたはオペレーティングシステムによって異なります)。

      [**印刷設定**]ダイアログボックスが表示されます。

   b. [**印刷設定**]タブで、印刷の品質/速度、用紙サイズ、モノクロまたはカラー印刷、フチなし印刷、印刷方向、印刷部数を指定します。
   c. [**アドバンス**]タブで、両面印刷、レイアウト、および[**画像のシャープ化**]を使用するかどうかを選択します。
   d. [**印刷設定**]で設定を変更したら、画面の下にある[**OK**]ボタンをクリックして[**印刷**]ダイアログボックスに戻ります。
5. [**OK**]または[**印刷**]をクリックします(プログラムまたはオペレーティングシステムによって異なります)。

写真を印刷する

1. 光沢のある印刷面を上にして、フォトペーパーをセットします。詳細については、「用紙のセット」を参照してください。

2. 写真の印刷には、カラーカートリッジおよびフォトカートリッジの使用をお勧めします。詳細については、「カートリッジの交換」を参照してください。
3. ドキュメントを開いた状態で、[**ファイル**]、[**印刷**]の順にクリックします。
4. 印刷設定をカスタマイズするには、[**設定**]、[**プロパティ**]、[**オプション**]、または[**セットアップ**]をクリックします(プログラムまたはオペレーティングシステムによって異なります)。

   [**印刷設定**]ダイアログボックスが表示されます。

メモ： Dell Picture Studio を使用している場合は、[**すべてのﾌﾟﾘﾝﾀ設定を表示**]を選択して[**ﾌﾟﾘﾝﾀのﾌﾟﾛﾊﾟﾃｨ**]を表示します。

5. [**印刷設定**]タブで、[**写真**]を選択し、ドロップダウンメニューから写真に適した dpi （ドット/インチ）の値を選択します。
6. 用紙サイズ、印刷方向、印刷部数を選択します。

メモ： 写真の印刷には、フォトペーパーまたは光沢紙の使用をお勧めします。

7. 印刷設定の変更が完了したら、[**OK**]をクリックします。
8. [**OK**]または[**印刷**]をクリックします（プログラムまたはオペレーティングシステムによって異なります）。
9. 印刷した写真が互いに張り付いたり、汚れたりしないように、排紙トレイに排出された写真は 1 枚ずつ取り除きます。

メモ： 写真をアルバムや額などにはさむ場合、完全にインクが乾くまで十分に時間をおいてください（環境によって 12 ～ 24 時間かかります）。こうすることで、写真が長持ちします。

フチなし写真を印刷する

1. 最高の画質で写真を印刷するために、フォトペーパーまたは光沢紙を使用します。印刷面を上にして用紙がセットされていることを確認します。詳細については、「用紙のセット」を参照してください。

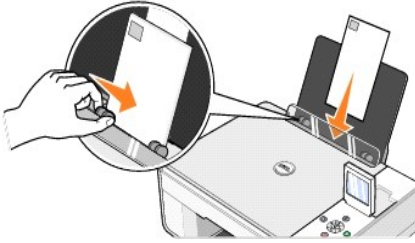
2. 写真の印刷には、カラーカートリッジおよびフォトカートリッジの使用をお勧めします。詳細については、「カートリッジの交換」を参照してください。
3. ドキュメントを開いた状態で、[**ﾌｧｲﾙ**]、[**印刷**]の順にクリックします。
4. 印刷設定をカスタマイズするには、[**設定**]、[**ﾌﾟﾛﾊﾟﾃｨ**]、[**ｵﾌﾟｼｮﾝ**]、または[**ｾｯﾄｱｯﾌﾟ**]をクリックします（プログラムまたはオペレーティングシステムによって異なります）。

   [**印刷設定**]ダイアログボックスが表示されます。

5. [**印刷設定**]タブで、[**写真**]を選択し、ドロップダウンメニューから写真に適した dpi （ドット/インチ）の値を選択します。
6. [**ﾌﾁなし**]チェックボックスをオンにし、写真の印刷方向および印刷部数を選択します。
7. [**ｱﾄﾞﾊﾞﾝｽ**]タブのドロップダウンメニューからフチなし印刷の用紙のサイズを選択し、[**OK**]をクリックします。
8. [**OK**]または[**印刷**]をクリックします（プログラムまたはオペレーティングシステムによって異なります）。

封筒に印刷する

1. コンピュータとプリンタが接続された状態であることを確認し、電源をオンにします。
2. 切手を貼る位置を左上にして、最大 10 枚までの封筒をセットします。

メモ： 封筒 1 枚であれば、用紙サポーターの普通紙を取り除かずにセットできます。

3. ドキュメントを開いた状態で、[**ﾌｧｲﾙ**]、[**印刷**]の順にクリックします。
4. [**設定**]、[**ﾌﾟﾛﾊﾟﾃｨ**]、[**ｵﾌﾟｼｮﾝ**]、または[**ｾｯﾄｱｯﾌﾟ**]をクリックします（プログラムまたはオペレーティングシステムによって異なります）。

   [**印刷設定**]ダイアログボックスが表示されます。

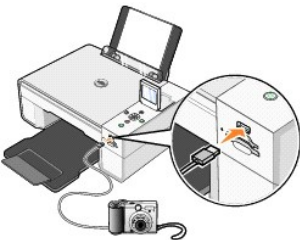
5. [**印刷設定**]タブで、印刷の品質/速度、用紙サイズ、モノクロまたはカラー印刷、印刷方向、印刷部数を指定します。

メモ： 日本国内に郵送する場合は、切手を貼る位置が右下になるように縦向きに、または左下になるように横向きに印刷できます。海外に郵送する場合は、切手を貼る位置が左上になるように横向きに印刷してください。

6. [**印刷設定**]で設定を変更したら、画面の下にある[**OK**]ボタンをクリックして[**印刷**]ダイアログボックスに戻ります。
7. [**OK**]または[**印刷**]をクリックします（プログラムまたはオペレーティングシステムによって異なります）。

PictBridge 対応デジタルカメラから写真を印刷する

お使いのプリンタでは、PictBridge 互換のカメラもサポートされています。

1. USB ケーブルの一方の端末をカメラに接続します。
2. USB ケーブルのもう一方の端末をプリンタ前面の PictBridge ポートに接続します。

メモ： プリンタがコンピュータに接続されていない場合、PictBridge 対応のカメラをプリンタに接続すると、プリンタの操作パネルのボタンの機能の一部が使用できなくなります。PictBridge 対応のカメラをプリンタから取り外すと、これらの機能が使用できるようになります。

3. デジタルカメラの電源をオンにします。カメラに適した USB の設定および PictBridge 接続の選択と、使用に関する情報については、お使いのカメラに付属する説明書を参照してください。

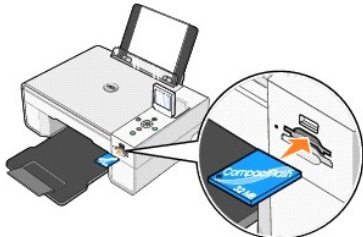
メモ： 多くのデジタルカメラでは、コンピュータとプリンタ（または PTP）という 2 種類の USB モードが選択できます。PictBridge 印刷には、USB の設定でプリンタ（または PTP）を選択する必要があります。詳細については、お使いのカメラに付属する取扱説明書を参照してください。

メモリカードまたは USB メモリキーから写真を印刷する

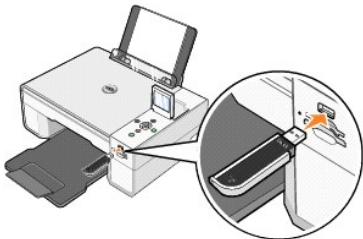
ほとんどのデジタルカメラでは、写真の保存にメモリカードを使用します。Dell Photo AIO Printer 944 は、次のメモリカードをサポートしています。

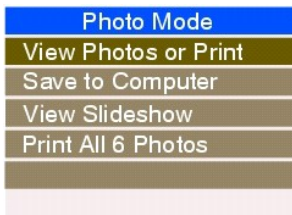
- コンパクトフラッシュ タイプ I
- コンパクトフラッシュ タイプ II（MicroDrive）
- メモリースティック
- メモリースティック PRO
- スマートメディア

- SD メモリーカード
- マルチメディアカード
- xD-ピクチャーカード

メモリカードは、ラベルを上にして挿入します。カードリーダーには、これらのメモリカードをセットするための 2 つのスロットと、カードの読み込み時とデータ転送時に点滅する小さなランプがあります。

メモ： 読み込み中にカードを取り外さないでください。データが破損する場合があります。

PictBridge に使用しているコネクタは、USB メモリキーに保存されている情報へのアクセスにも使用されることがあります。本 AIO での動作を検証済みの USB メモリキーを以下に示します。

- DELL - 256 MB High Speed USB 2.0 Memory Key、商品コード 311-4341
- DELL - 128 MB High Speed USB 2.0 Memory Key、商品コード 311-4340
- DELL - 64 MB High Speed USB 2.0 Memory Key、商品コード 311-4339

メモリカードまたは USB メモリキーを挿入すると、[**写真ﾓｰﾄﾞ**]メニューが表示されます。

メモ： 複数のメモリカードまたは USB メモリキーを同時に挿入しないでください。

写真の表示または印刷

1. ディスプレイの[**写真ﾓｰﾄﾞ**]メニューから[**写真の表示・印刷**]までスクロールし、操作パネルの[**設定**]ボタン を押します。
2. 左右の**矢印**ボタン を押して、メモリカードまたは USB メモリキー上の写真をスクロールさせます。
3. [**設定**]ボタン を押して印刷する写真を確定します。上下の**矢印**ボタン を押して、コピー部数を指定します。
4. [**ｽﾀｰﾄ**]ボタン を押して印刷します。

メモ： メモリカードまたは USB メモリキーから直接印刷できるのは、JPG 形式または特定の TIFF 形式のイメージだけです。別の形式でメモリカードまたは USB メモリキーに保存されている写真を印刷するには、印刷する前に写真をコンピュータに転送する必要があります。

写真をコンピュータに保存する

ディスプレイの[**写真モード**]メニューから[**写真をコンピュータに保存**]までスクロールし、操作パネルの[**設定**]ボタン を押します。メモリカードまたは USB メモリキーのすべての写真がコンピュータに転送され、[**メモリカードマネージャ**]で開きます。**メモリカードマネージャ**の詳細については、「メモリカードマネージャの使用」を参照してください。

スライドショーを表示する

ディスプレイの[**写真モード**]メニューから[**スライドショー**]までスクロールし、操作パネルの[**設定**]ボタン を押します。プリンタに、メモリカードまたは USB メモリキー上の写真が表示されます。

メモリカードまたは USB メモリキーのすべての写真を印刷する

ディスプレイの[**写真モード**]メニューから[**X 枚の写真をすべて印刷**]までスクロールし、操作パネルの[**設定**]ボタン を押します。メモリカードまたは USB メモリキー上のすべての写真が印刷されます。

メモ: メモリカードまたは USB メモリキーから直接印刷できるのは、JPG 形式または特定の TIFF 形式のイメージだけです。別の形式でメモリカードまたは USB メモリキーに保存されている写真を印刷するには、印刷する前に写真をコンピュータに転送する必要があります。

メモリカードまたは USB メモリキー上の写真を調整する

メモリカードまたは USB メモリキー上のイメージを印刷する前に、トリミング、赤目の修整、回転などの調整を行えます。

写真のトリミング

1. プリンタにメモリカードまたは USB メモリキーを挿入します。
2. 上下の**矢印**ボタン を押して[**写真の表示・印刷**]をハイライト表示し、[**選択**]ボタン を押します。
3. 上下の**矢印**ボタン を押してトリミングするイメージを表示し、[**選択**]ボタン を押します。
4. [**メニュー**]ボタン を押します。
5. 上下の**矢印**ボタン を押して、[**トリミング**]を表示します。
6. [**設定**]ボタン を押します。
7. 左右の**矢印**ボタン を押してイメージのサイズを調整し、[**選択**]ボタン を押します。
8. **矢印**ボタン を押してイメージのトリミングする場所を調整し、[**選択**]ボタン を押します。
9. 上下の**矢印**ボタン を押して印刷する部数を選択して、[**スタート**]ボタン を押してイメージをプレビューします。
10. [**スタート**]ボタン を押して印刷します。

写真の回転

1. プリンタにメモリカードまたは USB メモリキーを挿入します。
2. 上下の**矢印**ボタン を押して[**写真の表示・印刷**]をハイライト表示し、[**選択**]ボタン を押します。
3. 上下の**矢印**ボタン を押して回転させるイメージを表示し、[**選択**]ボタン を押します。
4. [**メニュー**]ボタン を押します。
5. 上下の**矢印**ボタン を押して、[**90度回転**]を表示します。
6. [**設定**]ボタン を押します。
7. 上下の**矢印**ボタン を押して印刷する部数を選択して、[**スタート**]ボタン を押してイメージをプレビューします。
8. [**スタート**]ボタン を押して印刷します。

赤目の修整の使用

1. プリンタにメモリカードまたは USB メモリキーを挿入します。
2. [**メニュー**]ボタン を押します。
3. 上下の**矢印**ボタン を押して、[**赤目の修整**]を表示します。
4. 左右の**矢印**ボタン を押して[**すべての写真**]を表示し、[**選択**]ボタン を押します。

メモリカードまたは USB キーから印刷に選択したすべてのイメージに、**赤目の修整**が適用されます。赤目の修整の設定は、オフにするまで有効です。

赤目の修整をオフにするには、次の操作を行います。

1. プリンタにメモリカードまたは USB メモリキーを挿入します。
2. [**メニュー**]ボタン を押します。
3. 上下の**矢印**ボタン を押して、[**赤目の修整**]を表示します。
4. 左右の**矢印**ボタン を押して[**オフ**]を表示して、[**選択**]ボタン を押します。

イメージの自動補正の使用

イメージの自動補正によってイメージが鮮明になり、見映えがよくなります。

1. プリンタにメモリカードまたは USB メモリキーを挿入します。
2. [**メニュー**]ボタン を押します。
3. 上下の**矢印**ボタン を押して、[**ｲﾒｰｼﾞの自動補正**]を表示します。
4. 左右の**矢印**ボタン を押して[**すべての写真**]を表示し、[**選択**]ボタン を押します。

   メモリカードまたは USB キーから印刷に選択したすべてのイメージに、**イメージの自動補正** が適用されます。イメージの自動補正の設定は、オフにするまで有効です。

イメージの自動補正 をオフにするには、次の操作を行います。

1. プリンタにメモリカードまたは USB メモリキーを挿入します。
2. [**メニュー**]ボタン を押します。
3. 上下の**矢印**ボタン を押して、[**ｲﾒｰｼﾞの自動補正**]を表示します。
4. 左右の**矢印**ボタン を押して[**オフ**]を表示して、[**選択**]ボタン を押します。

セピア効果を使用した写真の印刷

1. プリンタにメモリカードまたは USB メモリキーを挿入します。
2. [**メニュー**]ボタン を押します。
3. 上下の**矢印**ボタン を押して、[**ｾﾋﾟｱ効果印刷**]を表示します。
4. 左右の**矢印**ボタン を押して[**すべての写真**]を表示し、[**選択**]ボタン を押します。

   メモリカードまたは USB キーから印刷に選択したすべてのイメージに、**セピア効果印刷** が適用されます。セピア効果印刷の設定は、オフにするまで有効です。

セピア効果印刷 をオフにするには、次の操作を行います。

1. プリンタにメモリカードまたは USB メモリキーを挿入します。
2. [**メニュー**]ボタン を押します。
3. 上下の**矢印**ボタン を押して、[**ｾﾋﾟｱ効果印刷**]を表示します。
4. 左右の**矢印**ボタン を押して[**オフ**]を表示して、[**選択**]ボタン を押します。

規制に関する通知

- VCCI 規定（日本のみ）
- ENERGY STAR®（国際エネルギースター）準拠

電磁障害（EMI）とは、自由空間に放射または電源ケーブルや信号線に伝導する信号あるいは放射電磁波のことで、無線航法またはその他の安全サービスの機能に障害を与える、認可を受けた無線通信サービスの品位を著しく低下させる、障害を与える、または繰り返し停止させるもののすべてを指します。無線通信サービスとは、AM/FM 商業放送、テレビ、携帯電話サービス、レーダー、航空交通管制、ポケットベル、およびデジタル携帯電話などを含みますが、これらに限定されません。これらの認可サービスは、デジタル装置など意図せずに放射を行う装置とともに、電磁環境に影響を与えます。

電磁的両立性（EMC）とは、複数の電子機器が電子的な環境で相互に正しく機能する能力のことです。本機器は EMI に関する監督機関の制限に準拠するよう設計され、それに適合していますが、特定の設置条件で干渉が発生しないことが保証されるものではありません。機器の電源をオン/オフして、この機器により無線通信サービスに干渉が生じていると判断された場合、以下の方法で干渉を解消してください。

- 受信アンテナの向きを変える。
- 受信装置に対して機器の位置を再設定する。
- 機器を受信装置から遠ざける。
- 機器を別の電源コンセントに接続し、機器と受信装置が使用する分岐回路を違うものにする。

必要な場合は、Dell テクニカル サポートの担当者にお問い合わせいただくか、熟練したラジオ/テレビ技術者に相談して指示を受けてください。

Dell™ 製機器は使用対象となる電磁環境に合わせて設計、試験、分類されています。この電磁環境の分類は、一般に次の統一定義を表しています。

- クラス A は、一般に商工業環境での使用を目的とします。
- クラス B は、一般に住宅環境での使用を目的とします。

情報技術装置（ITE）とは、デバイス、拡張カード、プリンタ、入出力（I/O）デバイス、モニタなどを含む、コンピュータに統合または接続される装置のことで、コンピュータが置かれる電磁環境の分類に適合する必要があります。

シールド付き信号ケーブルに関する通知：デバイスを Dell 製機器に接続するには、シールド付きケーブルのみを使用して、無線通信サービスへの干渉の可能性を減少させてください。シールド付きケーブルを使用することにより、目的とする環境に適した EMC 分類基準を維持することができます。ケーブルは、Dell のサイト www.dell.com

からご購入いただけます。

デル製装置の大部分はクラス B 環境に分類されています。ただし、特定のオプションを付加した場合に、一部の構成がクラス A に変更して分類されることがあります。お使いの装置の電磁的分類を確認するには、個々の認可機関に関する以下の各項を参照してください。以下の各項には、各国別の EMC/EMI または製品の安全に関する情報が記載されています。

VCCI 規定（日本のみ）

Dell 製機器の大部分は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）により、クラス B 情報技術装置（ITE）に分類されています。ただし、特定のオプションを付加した場合に、一部の構成がクラス A に変更して分類されることがあります。デバイス、拡張カード、プリンタ、入出力（I/O）デバイス、モニタなどを含む、装置に統合または接続される ITE は、装置の電磁環境の分類（クラス A または B）に適合する必要があります。

お使いの装置に適用される分類を確認するには、装置の下部、側面、背面などにある規制ラベル/マークを参照してください。お使いの装置の VCCI 分類が確認できたら、該当する VCCI 規定（「VCCI クラス A ITE 認定マーク」または「VCCI クラス B ITE 認定マーク」）をお読みください。

クラス A ITE

This Class B (or Class A, if so indicated on the registration label) digital apparatus meets the requirements of the Canadian Interference-Causing Equipment Regulations.

Cet appareil numérique de la Classe B (ou Classe A, si ainsi indiqué sur l'étiquette d'enregistration) respecte toutes les exigences du Reglement sur le Materiel Brouilleur du Canada.

本製品は、情報技術機器に対する情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の標準に基づき、クラス A に分類されるものです。本装置が住宅環境で使用される場合、電波障害を引き起こす可能性があります。そのような障害が発生した場合、使用者が是正措置をとる必要があります。

VCCI クラス A ITE 認定マーク

認定ラベルに次のマークが含まれている場合、お使いの装置はクラス A 製品です。

クラス B ITE

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

本製品は、情報技術機器に対する情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の標準に基づき、クラス B に分類されるものです。本機器を住宅環境でラジオまたはテレビ受信機に近接して使用すると、電波障害を引き起こす可能性があります。本機器の取り付けおよび使用の際は、取扱説明書に従ってください。

VCCI クラス B ITE 認定マーク

認定ラベルに次のマークが含まれている場合、お使いの機器はクラス B 製品です。

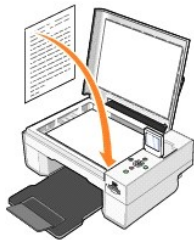
ENERGY STAR®（国際エネルギースター）準拠

起動画面に「ENERGY STAR®」マークが表示される Dell 製品は、Dell から出荷時に EPA（Environmental Protection Agency）ENERGY STAR® 要件に準拠するよう設定されていることが認定されています。特に夜間や休日など、長時間機器を使用しない場合に機器の電源をオフにすることで、お客様も電力消費量を減少させ、それに伴う効果に貢献していただくことができます。

スキャン

ドキュメントをスキャンする

プリンタの操作パネルまたはコンピュータを使用すると、プリンタでスキャンを実行できます。

1. コンピュータとプリンタが接続された状態であることを確認し、電源をオンにします。
2. トップカバーを開きます。
3. スキャンする面を下にして、原稿をスキャナガラス面にセットします。このとき、原稿の表の左上の角を、プリンタの矢印に合わせるようにセットします。

4. トップカバーを閉じます。
5. [**ｽﾀｰﾄ**]メニューから、[**ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**]または[**すべてのﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**]、[**Dell ﾌﾟﾘﾝﾀ**]、[**Dell Photo AIO Printer 944**]、[**Dell AIO ﾅﾋﾞ**]の順にクリックして、Dell AIO ナビを開きます。

   [**Dell AIO ﾅﾋﾞ**]が表示されます。

メモ: プリンタの操作パネルからも[**Dell AIO ﾅﾋﾞ**]を開くことができます。プリンタが[ｽｷｬﾝ]モードになっているときに[**ｽﾀｰﾄ**]ボタンを押すと、[**Dell AIO ﾅﾋﾞ**]がコンピュータに表示されます。

6. [**ｲﾒｰｼﾞの取り込み先**]ドロップダウンメニューから、イメージの取り込み先にするプログラムを選択します。たとえば、FAX で送信するイメージをスキャンするには、[**Fax**]を選択します。

メモ: 使用するプログラムがリストに表示されない場合は、ドロップダウンメニューから[**その他を検索**]を選択します。次の画面が表示されたら、[**追加**]をクリックして使用するプログラムを検索し、リストに追加します。

7. [**ｽｷｬﾝ設定を表示**]をクリックして、次の操作を実行します。
   - スキャンするドキュメントの種類を選択します。
   - スキャンの品質を選択します。
8. [**ｽｷｬﾝ**]をクリックして、スキャンを実行します。

写真をスキャンする

1. コンピュータとプリンタが接続された状態であることを確認し、電源をオンにします。
2. トップカバーを開きます。
3. スキャンする面を下にして、写真をスキャナガラス面にセットします。このとき、写真の表の左上の角を、プリンタの矢印に合わせるようにセットします。

4. トップカバーを閉じます。
5. [**ｽﾀｰﾄ**]メニューから、[**ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**]または[**すべてのﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**]、[**Dell ﾌﾟﾘﾝﾀ**]、[**Dell Photo AIO Printer 944**]、[**Dell AIO ﾅﾋﾞ**]の順にクリックして、Dell AIO ナビを開きます。

   [**Dell AIO ﾅﾋﾞ**]が表示されます。

メモ: プリンタの操作パネルからも[**Dell AIO ﾅﾋﾞ**]を開くことができます。プリンタが[ｽｷｬﾝ]モードになっているときに[**ｽﾀｰﾄ**]ボタンを押すと、[**Dell AIO ﾅﾋﾞ**]がコンピュータに表示されます。

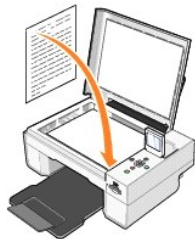
6. [**ﾌﾟﾚﾋﾞｭｰ**]をクリックして、スキャンしたイメージを表示します。
7. スキャンするイメージの範囲に合わせて点線の位置を調整します。
8. [**ｲﾒｰｼﾞの取り込み先**]ドロップダウンメニューから、使用するプログラムを選択します。

メモ: 使用するプログラムがリストに表示されない場合は、ドロップダウンメニューから[**その他を検索**]を選択します。次の画面が表示されたら、[**追加**]をクリックして使用するプログラムを検索し、リストに追加します。

9. [**ｽｷｬﾝ設定を表示**]をクリックして、次の操作を実行します。
   - スキャンするドキュメントの種類を選択します。
   - スキャンの品質を選択します。
10. イメージの設定の変更が完了したら、[**ｽｷｬﾝ**]をクリックします。

   ドキュメントのスキャンが完了すると、選択したプログラムが起動します。

複数のページまたはイメージをスキャンする

1. コンピュータとプリンタが接続された状態であることを確認し、電源をオンにします。
2. トップカバーを開きます。
3. スキャンする面を下にして、原稿の 1 枚目をスキャナガラス面にセットします。このとき、原稿の表の左上の角を、プリンタの矢印に合わせるようにセットします。

4. トップカバーを閉じます。
5. [**ｽﾀｰﾄ**]メニューから、[**ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**]または[**すべてのﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**]、[**Dell ﾌﾟﾘﾝﾀ**]、[**Dell Photo AIO Printer 944**]、[**Dell AIO ﾅﾋﾞ**]の順にクリックして、Dell AIO ナビを開きます。

   [**Dell AIO ﾅﾋﾞ**]が表示されます。

メモ: プリンタの操作パネルからも[**Dell AIO ﾅﾋﾞ**]を開くことができます。プリンタが[ｽｷｬﾝ]モードになっているときに[**ｽﾀｰﾄ**]ボタンを押すと、[**Dell AIO ﾅﾋﾞ**]がコンピュータに表示されます。

6. [**ｲﾒｰｼﾞの取り込み先**]ドロップダウンメニューから、イメージの取り込み先にするプログラムを選択します。

メモ: 使用するプログラムがリストに表示されない場合は、ドロップダウンメニューから[**その他を検索**]を選択します。次の画面が表示されたら、[**追加**]をクリックして使用するプログラムを検索し、リストに追加します。

7. [**ｽｷｬﾝ設定を表示**]をクリックして、次の操作を実行します。
   - スキャンするドキュメントの種類を選択します。
   - スキャンの品質を選択します。

8. [**ｱﾄﾞﾊﾞﾝｽ**]ボタンをクリックします。
9. [**ｽｷｬﾝ**]タブで、[**出力する前に複数ﾍﾟｰｼﾞの原稿をｽｷｬﾝする**]チェックボックスをオンにします。
10. [**OK**]をクリックします。
11. 設定の変更が完了したら、[**ｽｷｬﾝ**]をクリックします。

    最初のページのスキャンが完了したら、次のページを要求するプロンプトが表示されます。

12. 次の原稿をスキャナガラスの上にセットし、[**はい**]をクリックします。すべてのページのスキャンが完了するまで、この手順を繰り返します。
13. すべてのページのスキャンが完了したら、[**いいえ**]をクリックします。複数ページのイメージが取り込まれた状態でプログラムが起動します。

ネットワーク上で写真またはドキュメントをスキャンする

プリンタがネットワークに接続されている場合は、写真またはドキュメントをスキャンして、ネットワーク上の任意のコンピュータに送信することができます。

メモ： コンピュータには、プリンタソフトウェアをインストールしておく必要があります。プリンタソフトウェアをインストールするには、*ドライバ/ユーティリティ CD* を使用します。

1. 外部ネットワークアダプタとプリンタが接続された状態であることを確認し、電源をオンにします。
2. トップカバーを開きます。
3. スキャンする面を下にして、原稿をスキャナガラス面にセットします。このとき、原稿の表の左上の角を、プリンタの矢印に合わせるようにセットします。

4. トップカバーを閉じます。
5. 操作パネルの**矢印**ボタン ▼ ▲ を押して[**ｽｷｬﾝﾓｰﾄﾞ**]をハイライト表示し、[設定]ボタン ✓ を押します。
6. 矢印ボタン ▼ ▲ を押して使用できるコンピュータをスクロールして、写真またはドキュメントの送信先のコンピュータを検索し、[**設定**]ボタン ✓ を押します。

メモ： プリンタがローカル接続されている場合、[**ｽｷｬﾝ**]サブメニューは表示されず、ホストコンピュータが自動的に選択されます。

7. 要求される場合は、コンピュータで使用しているユーザー識別番号（PIN）を入力します。上下の矢印ボタン ▼ ▲ を使用して番号（0– ～ 9）を選択し、左右の矢印ボタン ◀ ▶ を選択して次のフィールドに進みます。
8. 矢印ボタン ◀ ▶ を使用してドキュメントを開くアプリケーションを選択し、[**選択**]ボタン ✓ を押します。
9. [**ｽﾀｰﾄ**]ボタン ▷ を押します。

    写真またはドキュメントがスキャンされ、指定されたコンピュータに送信されて指定したアプリケーションで開きます。

OCR を使用してスキャンしたテキストを編集する

OCR（光学式文字認識）ソフトウェアを使用して、スキャンしたイメージをワープロで編集可能なテキストに変換できます。

メモ： 日本語および中国語の場合は、OCR ソフトウェアがコンピュータにインストールされていることを確認してください。お使いのプリンタには OCR ソフトウェアが 1 つ付属しており、プリンタドライバと同時にインストールされています。

1. トップカバーを開きます。
2. スキャンする面を下にして、原稿をスキャナガラス面にセットします。このとき、原稿の表の左上の角を、プリンタの矢印に合わせるようにセットします。

3. トップカバーを閉じます。
4. [**ｽﾀｰﾄ**]メニューから、[**ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**]または[**すべてのﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**]、[**Dell ﾌﾟﾘﾝﾀ**]、[**Dell Photo AIO Printer 944**]、[**Dell AIO ﾅﾋﾞ**]の順にクリックして、**Dell AIO ナビ**を開きます。

   [**Dell AIO ﾅﾋﾞ**]が表示されます。

メモ： プリンタの操作パネルからも[**Dell AIO ﾅﾋﾞ**]を開くことができます。プリンタが[ｽｷｬﾝ]モードになっているときに[**ｽﾀｰﾄ**]ボタン を押します。[**Dell AIO ﾅﾋﾞ**]がコンピュータに表示されます。

5. [**ｲﾒｰｼﾞの取り込み先**]ドロップダウンメニューから、ワープロまたはテキスト編集プログラムを選択します。

メモ： 使用するプログラムがリストに表示されない場合は、ドロップダウンメニューから[**その他を検索**]を選択します。次の画面が表示されたら、[**追加**]をクリックして使用するプログラムを検索し、リストに追加します。

6. [**ｽｷｬﾝ設定を表示**]をクリックして、次の操作を実行します。
   - スキャンするドキュメントの種類を選択します。
   - スキャンの品質を選択します。
7. [**ｱﾄﾞﾊﾞﾝｽ**]ボタンをクリックします。
8. [**ｽｷｬﾝ**]タブで、[**OCR ｿﾌﾄｳｪｱを起動する**]ボックスをクリックします。
9. [**OK**]をクリックします。
10. [**ｽｷｬﾝ**]をクリックします。

    スキャンされたテキストが、選択したプログラムで開きます。

イメージをコンピュータに保存する

1. [**ｽﾀｰﾄ**]メニューから、[**ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**]または[**すべてのﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**]、[**Dell ﾌﾟﾘﾝﾀ**]、[**Dell Photo AIO Printer 944**]、[**Dell AIO ﾅﾋﾞ**]の順にクリックします。

   [**Dell AIO ﾅﾋﾞ**]が表示されます。

2. [**ﾂｰﾙ**]セクションで、[**ｲﾒｰｼﾞをｺﾝﾋﾟｭｰﾀに保存する**]をクリックします。
3. 画面に表示される手順に従います。

取り込んだイメージまたはドキュメントを E メールで送る

スキャンしたイメージまたはドキュメントを E メールで送るには、次の操作を行います。

1. トップカバーを開きます。
2. スキャンする面を下にして、ドキュメントまたは写真をスキャナガラス面にセットします。このとき、原稿の表の左上の角を、プリンタの矢印に合わせるようにセットします。

3. トップカバーを閉じます。
4. [**ｽﾀｰﾄ**]メニューから、[**ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**]または[**すべてのﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**]、[**Dell ﾌﾟﾘﾝﾀ**]、[**Dell Photo AIO Printer 944**]、[**Dell AIO ﾅﾋﾞ**]の順にクリックします。

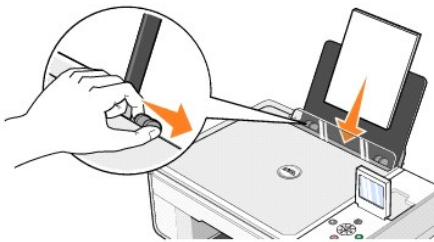
［**Dell AIO ﾅﾋﾞ** ］が表示されます。

5. ［**ﾌﾟﾚﾋﾞｭｰ**］をクリックします。
6. ［**ﾂｰﾙ**］セクションで、［**ｲﾒｰｼﾞを E ﾒｰﾙで送る**］をクリックします。
7. ［**何をｽｷｬﾝしますか？** ］メニューで原稿の種類を選択します。
8. 画面の指示に従って、E メールで送る写真を用意します。
9. ［**次へ**］をクリックします。
10. E メールプログラムを開き、写真を添付するメールのメッセージを作成して送信します。

メモ： E メールにドキュメントを添付する手順についての詳細は、E メールプログラムのヘルプを参照してください。

イメージまたはドキュメントを拡大・縮小する

Dell AIO ナビを使用して 25 ～ 400 % の範囲でドキュメントを拡大または縮小できます。

1. 用紙をセットします。詳細については、「用紙のセット」を参照してください。

2. トップカバーを開きます。
3. スキャンする面を下にして、ドキュメントまたは写真をスキャナガラス面にセットします。このとき、原稿の表の左上の角を、プリンタの矢印に合わせるようにセットします。

4. トップカバーを閉じます。
5. ［**ｽﾀｰﾄ**］メニューから、［**ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ** ］または［**すべてのﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**］、［**Dell ﾌﾟﾘﾝﾀ**］、［**Dell Photo AIO Printer 944**］、［**Dell AIO ﾅﾋﾞ**］の順にクリックします。

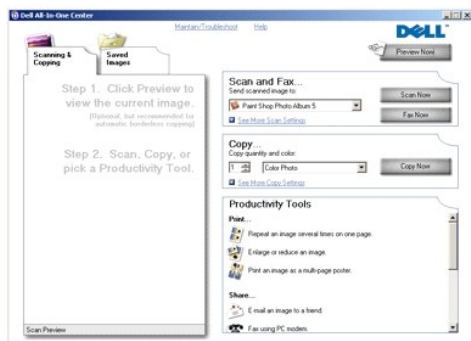
   ［**Dell AIO ﾅﾋﾞ**］が表示されます。

6. ［**ﾌﾟﾚﾋﾞｭｰ**］をクリックします。
7. ［**ﾂｰﾙ**］セクションで、［**ｲﾒｰｼﾞを拡大・縮小・ﾌﾁなしで印刷する**］を選択します。
8. 画面の指示に従ってイメージのサイズを選択します。
9. イメージの設定の変更が完了したら、［**印刷**］をクリックします。

ソフトウェアについて

プリンタソフトウェアには、次のものが含まれます。

- **Dell AIO ナビ** - さまざまなスキャン、コピー、FAX、および新規または既存のドキュメントやイメージを使用した印刷を実行できます。
- **印刷設定** - プリンタの設定の調整に使用します。
- **Dell Picture Studio™** - 写真およびその他の種類のイメージの管理、編集、表示、印刷、変換に使用します。
- **Dell Ink Management System™** - プリンタがインク切れになると警告します。
- **メモリカードマネージャ** - メモリカードの写真の表示、編集、印刷、およびコンピュータへの保存に使用します。

Dell AIO ナビの使用

Dell AIO ナビを使用して、次の操作を実行できます。

- スキャン、コピー、FAX、およびツールの使用
- イメージの取り込み先の選択
- コピー部数とカラーモードの選択
- トラブルシューティングおよびメンテナンス情報へのアクセス
- 印刷またはコピーするイメージのプレビュー
- 写真の管理（フォルダへのコピー、印刷、クリエイティブコピーの作成など）

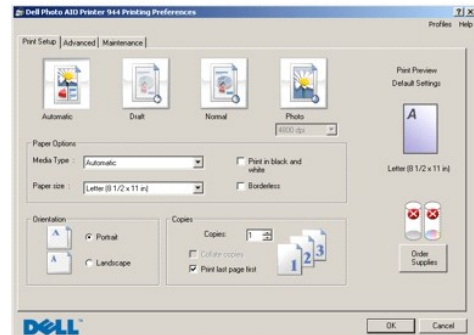
Dell AIO ナビを開くには、次の操作を行います。

[**ｽﾀｰﾄ**]メニューから、[**ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**]または[**すべてのﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**]、[**Dell ﾌﾟﾘﾝﾀ**]、[**Dell Photo AIO Printer 944**]、[**Dell AIO ﾅﾋﾞ**]の順にクリックします。

Dell AIO ナビには、[**ﾌﾟﾚﾋﾞｭｰ**]、[**ｽｷｬﾝと FAX**]、[**ｺﾋﾟｰ**]、[**ﾂｰﾙ**]の 4 つのメインセクションがあります。

セクション名	**可能な操作**
ﾌﾟﾚﾋﾞｭｰ	- イメージをプレビューして、スキャン範囲を選択します。 - 印刷またはコピーするイメージを表示します。
ｽｷｬﾝと FAX	- イメージを取り込むプログラムを選択します。 - スキャンするイメージの種類を選択します。 - 取り込んだイメージの用途を選択します。 - [**FAX**]を選択します。 **メモ:** すべての設定を表示するには、[**ｽｷｬﾝ設定を表示**]をクリックします。
ｺﾋﾟｰ	- コピー部数とカラーモードを選択します。 - コピーの品質設定を選択します。 - スキャン範囲のサイズを調整します。 - コピーの濃度を調整します（この操作は操作パネルからも実行できます）。 - コピーを拡大または縮小します。 **メモ:** すべての設定を表示するには、[**ｺﾋﾟｰ設定を表示**]をクリックします。
ﾂｰﾙ	- イメージを拡大・縮小・フチなしで印刷します。 - 同じイメージを繰り返します。 - イメージを分割して印刷します（ポスター）。 - コンピュータのモデムを使って FAX を送信します。 - イメージを E メールに添付して送ります。 - イメージをコンピュータに保存します。 - イメージをテキストに変換します（OCR）。 - イメージをイメージ編集ソフトウェアで編集します。

詳細については、**Dell AIO ナビ**の[**ﾍﾙﾌﾟ**]をクリックしてください。

印刷設定の使用

[**印刷設定**]を使用して、さまざまなプリンタの設定を変更できます。[**印刷設定**]では、作成するプロジェクトの種類に応じてプリンタの設定を変更できます。

ドキュメントが開いている場合、[**印刷設定**]を使用するには、次の操作を行います。

1. [**ﾌｧｲﾙ**]から[**印刷**]を選択します。

   [**印刷**]ダイアログボックスが表示されます。

2. [**印刷**]ダイアログボックスで、[**設定**]、[**ﾌﾟﾛﾊﾟﾃｨ**]、[**ｵﾌﾟｼｮﾝ**]、または[**設定**]をクリックします（プログラムまたはオペレーティングシステムによって異なります）。

   [**印刷設定**]ダイアログボックスが表示されます。

ドキュメントが開かれていない場合、[**印刷設定**]を使用するには、次の操作を行います。

1. Windows XP の場合は、[**ｽﾀｰﾄ**]ボタンをクリックして、[**ｺﾝﾄﾛｰﾙ ﾊﾟﾈﾙ**]、[**ﾌﾟﾘﾝﾀとその他のﾊｰﾄﾞｳｪｱ**]、[**ﾌﾟﾘﾝﾀと FAX**]の順にクリックします。

   Windows 2000 の場合は、[**ｽﾀｰﾄ**]ボタンをクリックして、[**設定**]、[**ﾌﾟﾘﾝﾀ**]の順にクリックします。

2. プリンタのアイコンを右クリックして、[**印刷設定**]を選択します。

メモ：［**ﾌﾟﾘﾝﾀ**］フォルダで変更したプリンタの設定は、ほとんどのプログラムで標準設定に設定されます。

［印刷設定］タブ

タブ	オプション
印刷設定	［品質/速度］- 印刷の品質に応じて、［**自動**］、［**下書き**］、［**標準**］、または［**写真**］を選択します。［**下書き**］は、最も速く印刷できるオプションです。ただし、フォトカートリッジがセットされている場合には選択しないでください。
	［用紙の種類］- 用紙の種類を手動で設定することも、用紙センサーで用紙のサイズを自動検出することもできます。
	［用紙ｻｲｽﾞ］- 用紙のサイズと種類を選択します。
	［ﾓﾉｸﾛで印刷］- カラーのイメージをモノクロで印刷して、カラーカートリッジのインクを節約します。 **メモ：**［**ｶﾗｰｶｰﾄﾘｯｼﾞを使用して黒で印刷する**］オプションが選択されている場合、この設定は選択できません。
	［ﾌﾁなし］- 写真をフチなしで印刷します。
	［印刷方向］- ドキュメントをどの方向に印刷するかを指定します。縦方向または横方向に印刷できます。
	［印刷部数］- 1度に複数のコピーを印刷する場合に、［**部単位で印刷**］、［**標準**］、または［**逆順で印刷**］などの印刷順序を指定します。
ｱﾄﾞﾊﾞﾝｽ	［両面印刷］- 用紙の両面に印刷するには、このオプションを選択します。
	［ﾚｲｱｳﾄ］-［**標準**］、［**ﾊﾞﾅｰ**］、［**左右反転**］、［**割り付け**］、［**ﾎﾟｽﾀｰ**］、［**小冊子**］、または［**ﾌﾁなし**］を選択します。
	［画像のｼｬｰﾌﾟ化］- イメージの種類に応じて、最も良いシャープネスのレベルが自動的に選択されます。
	［詳細ｵﾌﾟｼｮﾝ］-［**表示ｵﾌﾟｼｮﾝ**］および［**印刷を完了**］設定を指定できます。
ﾒﾝﾃﾅﾝｽ	［ｶｰﾄﾘｯｼﾞの取り付け］
	［ｶｰﾄﾘｯｼﾞのﾉｽﾞﾙ清掃］
	［ﾌﾟﾘﾝﾄﾍｯﾄﾞの調整］
	［ﾃｽﾄﾍﾟｰｼﾞの印刷］
	［ﾈｯﾄﾜｰｸｻﾎﾟｰﾄ］

Dell Picture Studio の使用

Dell Picture Studio では、デジタル写真を使用したテクニックを探求したり、写真を管理、作成、または印刷する方法について学べます。Dell Picture Studio は、次の 3 つのコンポーネントで構成されています。

- Paint Shop Photo Album 5

  ［**ｽﾀｰﾄ**］ボタンをクリックし、［**ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**］または［**すべてのﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**］、［**Dell Picture Studio 3**］、［**Paint Shop Photo Album 5**］、［**Paint Shop Photo Album**］の順に選択します。

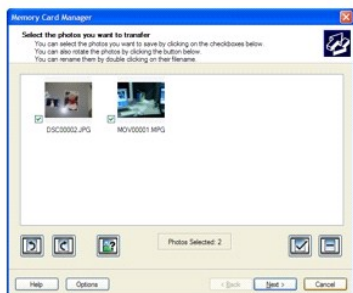
- Paint Shop Pro Studio

  ［**ｽﾀｰﾄ**］ボタンをクリックし、［**ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**］または［**すべてのﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**］、［**Dell Picture Studio 3**］、［**Paint Shop Pro Studio**］の順に選択します。

- Dell.Shutterfly.com - Online Print Service

  ［**ｽﾀｰﾄ**］ボタンをクリックし、［**ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**］または［**すべてのﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**］、［**Dell Picture Studio 3**］、［**Dell.Shutterfly.com - Online Print Service**］の順に選択します。

メモ： オペレーティングシステムによっては、これらのプログラムの一部またはすべてが使用できない場合があります。

メモリカードマネージャの使用

メモリカードマネージャを使用すると、メモリカードまたは USB メモリキーの写真の表示、管理、編集、印刷、およびコンピュータへの保存が可能です。

メモリカードマネージャを起動するには、次の操作を行います。

1. メモリカードをメモリカードスロットに、または USB メモリキーをプリンタ前面の PictBridge ポートに差し込みます。
2. ［**写真ﾓｰﾄﾞ**］メニューから［**写真をｺﾝﾋﾟｭｰﾀに保存**］を選択します。

   コンピュータからメモリカードマネージャを起動するには、［**ｽﾀｰﾄ**］ボタンをクリックして、［**ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**］または［**すべてのﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**］、［**Dell ﾌﾟﾘﾝﾀ**］、［**Dell Photo AIO Printer 944**］、［**ﾒﾓﾘｶｰﾄﾞﾏﾈｰｼﾞｬ**］の順にクリックします。

Dell Ink Management System

印刷を行うたびに、印刷ジョブの処理状態を示す画面が表示されます。この画面では、処理状況とともに、カートリッジのインクの残量と、残ったインクで印刷できるおよそのページ数を確認することもできます。カートリッジを使用し始めてから 50 ページ印刷するまでは、残りのページ数は表示されません。その間に印刷状況に応じてより正確な枚数を計算しているためです。これから印刷できるページ数は、プリンタが完了する印刷ジョブの種類によって変化します。

カートリッジのインクレベルが低下している場合、印刷しようとすると［**ｲﾝｸが残り少なくなっています**］が画面に表示されます。この警告は、新しいカートリッジを取り付けるまで、印刷を行うたびに表示されます。カートリッジの交換についての詳細は、「カートリッジの交換」を参照してください。

1 つまたは両方のカートリッジが空の場合、印刷しようとすると［**予備ﾀﾝｸ**］ウィンドウが画面に表示されます。この状態で印刷を続けても、希望どおりに印刷されない場合があります。

ブラックカートリッジがインク切れの場合、［**印刷を完了**］を選択してから［**印刷続行**］ボタンをクリックして、カラーカートリッジを使用して合成されたブラックで印刷することができます。［**印刷を完了**］を選択して［**印刷続行**］をクリックすると、ブラックカートリッジを交換するか、［**印刷設定**］の［**ｱﾄﾞﾊﾞﾝｽ**］タブにある［**詳細ｵﾌﾟｼｮﾝ**］からオプションの選択を解除するまで、すべてのブラック印刷に合成されたブラックが使用されます。インク切れのカートリッジが交換されるまで、［**予備ﾀﾝｸ**］ダイアログは二度と表示されません。新しいカートリッジまたは別のカートリッジが取り付けられると、［**印刷を完了**］チェックボックスは自動的にオフになります。

カラーカートリッジがインク切れの場合、［**印刷を完了**］を選択してから［**印刷続行**］ボタンをクリックして、カラーのドキュメントをグレースケールで印刷することができます。［**印刷を完了**］を選択して［**印刷続行**］をクリックすると、カラーカートリッジを交換するか、［**印刷設定**］の［**ｱﾄﾞﾊﾞﾝｽ**］タブにある［**詳細ｵﾌﾟｼｮﾝ**］からオプションの選択を解除するまで、すべてのカラードキュメントはモノクロで印刷されます。インク切れのカートリッジが交換されるまで、［**予備ﾀﾝｸ**］ダイアログは二度と表示されません。新しいカートリッジまたは別のカートリッジが取り付けられると、［**印刷を完了**］チェックボックスは自動的にオフになります。

ソフトウェアのアンインストールと再インストール

プリンタの使用時にプリンタが正しく機能しないか、通信エラーのメッセージが表示された場合は、プリンタソフトウェアをアンインストールしてから再インストールします。

1. ［**ｽﾀｰﾄ**］ボタンをクリックして、［**ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**］または［**すべてのﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**］、［**Dellﾌﾟﾘﾝﾀ**］、［**Dell Photo AIO Printer 944**］、［**Dell Photo AIO Printer 944 のｱﾝｲﾝｽﾄｰﾙ**］の順にクリックします。
2. 画面に表示される手順に従います。
3. コンピュータを再起動します。
4. *ドライバ/ユーティリティ* CD をセットし、画面に表示される手順に従います。

   インストール画面が表示されない場合は、次の操作を行います。

   a. *Windows XP* の場合は、［**ｽﾀｰﾄ**］、［**ﾏｲ ｺﾝﾋﾟｭｰﾀ**］の順にクリックします。

      Windows 2000 の場合は、デスクトップで［**ﾏｲ ｺﾝﾋﾟｭｰﾀ**］アイコンをダブルクリックします。

   b. **CD-ROM ドライブ**のアイコンをダブルクリックします。必要に応じ、**setup.exe** をダブルクリックします。

c. プリンタソフトウェアのインストール画面が表示されたら、ローカルコンピュータにインストールするか、ネットワークで使用できるようにインストールするかを選択します。

d. 画面に表示される手順に従い、インストールを完了します。

仕様

概要

メモリ	32 MB SDRAM*
接続	USB 2.0 高速
負荷サイクル（平均）	80 ページ/月
負荷サイクル（最大）	3,000 ページ/月
プリンタの寿命	18,000 ページ
* プリンタメモリはアップグレードできません。	

環境に関する仕様

条件	温度	相対湿度（結露なし）
操作	15 ～ 32℃ (60 ～ 90˚F)	40 ～ 80%
記憶装置	1 ～ 60℃(34 ～ 140˚F)	5 ～ 80%
輸送時	-40 ～ 60℃(-40 ～ 140˚F)	5 ～ 100%

消費電力および要件

定格交流入力	100–240 VAC
定格周波数	50/60 Hz
最小交流入力	100 VAC
最大交流入力	240 VAC
最大入力電流	1.6 A
平均電力消費量 スタンバイモード 操作モード	 15 W 25 W

印刷およびスキャンモードでの機能

Dell Photo AIO Printer 944 では、50 ～ 19,200 dpi の範囲でスキャンできます。プリンタにも同じ性能がありますが、あらかじめ設定された解像度での使用をお勧めします。

印刷およびスキャン解像度	スキャン解像度		印刷解像度	
	モノクロ	カラー	モノクロ	カラー
下書き	150 x 150 dpi	150 x 150 dpi	300 x 600 dpi	600 x 600 dpi
標準	300 x 300 dpi	200 x 200 dpi	600 x 600 dpi	600 x 600 dpi
写真	600 x 600 dpi	300 x 300 dpi	1200 x 1200 dpi	1200 x 1200 dpi

オペレーティングシステムのサポート

Dell Photo AIO Printer 944 は、次のオペレーティングシステムをサポートしています。

- Windows XP Professional x64 Edition
- Windows XP
- Windows 2000

メモリの仕様と要件

オペレーティングシステムの最小システム要件を満たしている必要があります。

オペレーティングシステム	**プロセッサ**	**RAM（MB）**	**ハードディスク（MB）**
Windows XP Professional x64 Edition	AMD Athlon 64、AMD Opteron、Intel EM64T 対応 Intel Xeon、または Intel EM64T 対応 Intel Pentium 4	256	500
Windows XP	Pentium 300	128	500
Windows 2000	Pentium 233	128	286

印刷用紙のガイドライン

セット可能枚数	**チェック項目**
普通紙：100 枚	・用紙は左右の用紙エッジガイドの中心に配置します。 **メモ：** レターヘッドのある用紙の場合は、レターヘッドのある方をプリンタ側に向けて、印刷面が上になるようにセットします。 ・［**下書き**］、［**標準**］または［**写真**］のいずれかの印刷品質を選択します。 **メモ：** フォトカートリッジを取り付けてる場合は、［**下書き**］を選択しないでください。
バナー紙：20 枚	・他の用紙が用紙サポーターにある場合は、取り除いてからバナー紙をセットします。 ・バナー紙の束から必要なページ数を切り取って、プリンタの上または後方に置きます。 **メモ：** ［**ﾌﾟﾘﾝﾀのﾌﾟﾛﾊﾟﾃｨ**］で、［**A4 ﾊﾞﾅｰ**］または［**US ﾚﾀｰﾊﾞﾅｰ**］のどちらかの用紙サイズを選択します。用紙サイズを選択しないと、紙づまりの原因になります。「用紙に関するトラブルシューティング」を参照してください。 ・用紙サポーターの右端にそろえて、バナー紙の先端をプリンタに差し込みます。 ・バナー紙は左右の用紙エッジガイドの中心に配置します。 ・インクジェット用のバナー紙を使用してください。
封筒：10 枚	・封筒の印刷面を手前に向けてセットします。 ・封筒は、用紙サポート上に、左右の用紙エッジガイドの中心に配置します。 ・切手を貼る位置は左上で、縦向きで印刷されます。 **メモ：** 日本国内に郵送する場合は、切手を貼る位置が右下になるように縦向きに、または左下になるように横向きに印刷できます。海外に郵送する場合は、切手を貼る位置が左上になるように横向きに印刷してください。 ・用紙ガイドは封筒の左端に合わせます。 ・正しい封筒サイズを選択します。正確な封筒サイズがリストに表示されない場合は次に大きなサイズを選択し、左右にマージンを設定して封筒に印刷されるテキストの位置を調整します。 **メモ：** 封筒 1 枚であれば、用紙サポーターの普通紙を取り除かずにセットできます。
グリーティング カード、インデックス カード、	・カードの印刷面を手前に向けてセットします。

ポストカード、フォト カード：25 枚	- カードは、用紙サポート上の左右の用紙エッジガイドの中心に配置します。 - 用紙ガイドをカードの左端に合わせます。 - [**標準**]または[**写真**]のどちらかの印刷品質を選択します。
フォトペーパー/光沢紙：25 枚	- 光沢のある面を手前に向けてセットします。 - 用紙は、用紙サポート上に、左右の用紙エッジガイドの中心に配置します。 - [**標準**]または[**写真**]のどちらかの印刷品質を選択します。 - 用紙は用紙サポーターの右側にそろえて縦にセットします。
アイロンプリント紙：1 枚	- アイロンプリント紙のパッケージに記載されたセット手順に従います。 - アイロンプリント紙の無地の面を手前に向けてセットします。 - アイロンプリント紙は、用紙サポート上に、左右の用紙ガイドの中心に配置します。 - [**標準**]または[**写真**]のどちらかの印刷品質を選択します。
OHP フィルム：20 枚	- OHP フィルムのざらざらした方の面を手前に向けてセットします。 - OHP フィルムは、用紙サポート上に、左右の用紙ガイドの中心に配置します。 **メモ：** OHP フィルム 1 枚であれば、用紙サポーターの普通紙を取り除かずにセットできます。 - [**標準**]または[**写真**]のどちらかの印刷品質を選択します。

ケーブル

Dell Photo AIO Printer 944 には、USB（ユニバーサルシリアルバス）ケーブル（別売）を使用します。

トラブルシューティング

プリンタのトラブルシューティングを行うときは、次に示すヒントに従ってください。

- プリンタが動作しない場合は、プリンタが電源コンセントに接続されていること、またコンピュータを使用する場合はコンピュータに正しく接続されていることを確認します。
- 操作パネルの画面にエラーメッセージが表示される場合は、そのメッセージを正確にメモしてください。

セットアップに関するトラブルシューティング

コンピュータに関するトラブルシューティング

プリンタとコンピュータ間に互換性があることを確認する

Dell Photo AIO Printer 944 は、Windows 2000 および Windows XP をサポートしています。

プリンタとコンピュータの両方の電源がオンになっていることを確認する

USB ケーブルを確認する

- USB ケーブルがコンピュータとプリンタにしっかりと接続されていることを確認します。
- コンピュータをシャットダウンし、USB ケーブルをプリンタのセットアップ図で示されているとおりに再接続して、コンピュータを再起動します。

ソフトウェアのインストール画面が自動的に表示されない場合は、ソフトウェアを手動でインストールする

1. *ドライバ/ユーティリティ* CD をセットします。
2. *Windows XP* の場合は、[**ｽﾀｰﾄ**]、[**ﾏｲ ｺﾝﾋﾟｭｰﾀ**]の順にクリックします。

   Windows 2000 の場合は、デスクトップで[**ﾏｲ ｺﾝﾋﾟｭｰﾀ**]アイコンをダブルクリックします。

3. **CD-ROM ドライブ**のアイコンをダブルクリックします。必要に応じ、**setup.exe** をダブルクリックします。
4. プリンタソフトウェアのインストール画面が表示されたら、[**ｲﾝｽﾄｰﾙ**]をクリックします。
5. 画面に表示される手順に従い、インストールを完了します。

プリンタソフトウェアがインストールされているか確認する

[**ｽﾀｰﾄ**]ボタンをクリックして、[**ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**]または[**すべてのﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ**]、[**Dell ﾌﾟﾘﾝﾀ**]、[**Dell Photo AIO Printer 944**]の順に選択します。プログラムのリストに Dell Photo AIO Printer 944 がない場合は、プリンタソフトウェアはインストールされていません。その場合はプリンタソフトウェアをインストールします。詳細については、「ソフトウェアのアンインストールと再インストール」を参照してください。

プリンタとコンピュータ間の通信の問題を修正する

- プリンタとコンピュータから USB ケーブルを取り外します。USB ケーブルをプリンタとコンピュータに再接続します。
- プリンタの電源をオフにします。プリンタの電源ケーブルをコンセントから抜きます。電源ケーブルをコンセントに差しなおし、プリンタの電源をオンにします。
- コンピュータを再起動します。

プリンタを通常使うプリンタに設定する

1. *Windows XP* の場合は、[**ｽﾀｰﾄ**]ボタンをクリックして、[**ｺﾝﾄﾛｰﾙ ﾊﾟﾈﾙ**][**ﾌﾟﾘﾝﾀとその他のﾊｰﾄﾞｳｪｱ**]、[**ﾌﾟﾘﾝﾀと FAX**]の順に選択します。

   Windows 2000 の場合は、[**ｽﾀｰﾄ**]ボタンをクリックして、[**設定**]、[**ﾌﾟﾘﾝﾀ**]の順にクリックします。

2. [**Dell Photo AIO Printer 944**]アイコンを右クリックし、[**通常使うﾌﾟﾘﾝﾀに設定**]を選択します。

プリンタが動作せず、プリントジョブがプリントキューに残っている

複数のプリンタがコンピュータにインストールされていないかチェックします。

1. *Windows XP* の場合は、[**ｽﾀｰﾄ**]ボタンをクリックして、[**ｺﾝﾄﾛｰﾙ ﾊﾟﾈﾙ**][**ﾌﾟﾘﾝﾀとその他のﾊｰﾄﾞｳｪｱ**]、[**ﾌﾟﾘﾝﾀと FAX**]の順に選択します。

   Windows 2000 の場合は、[**ｽﾀｰﾄ**]ボタンをクリックして、[**設定**]、[**ﾌﾟﾘﾝﾀ**]の順にクリックします。

2. お使いの Dell プリンタについて複数のプリンタオブジェクトがあるかどうかチェックします。通常、Dell 944、Dell 944(コピー 1)、Dell 944(コピー 2)などと表示されています。

3. 各プリンタオブジェクトにプリントジョブを送信し、アクティブなプリンタを見つけます。
4. そのプリンタオブジェクトのプリンタ名を右クリックし、[**通常使うﾌﾟﾘﾝﾀに設定**]を選択して、通常使うプリンタに設定します。
5. それ以外のプリンタオブジェクトのプリンタ名をクリックし、[**ﾌｧｲﾙ**]、[**削除**]の順にクリックして、プリンタオブジェクトのコピーを削除します。

[**ﾌﾟﾘﾝﾀ**]フォルダに Dell プリンタの複数のインスタンスを作成しないようにするには、プリンタとコンピュータの接続を解除して再接続する際に、必ず Dell プリンタが使用していた元の USB ポートに USB ケーブルを接続しなおしてください。また、プリンタ付属の CD から Dell プリンタドライバを 2 回以上インストールしないでください。

プリンタに関するトラブルシューティング

プリンタの電源ケーブルがプリンタと電源コンセントにしっかりと接続されていることを確認する

プリンタが一時停止していないか確認する

1. *Windows XP* の場合は、[**ｽﾀｰﾄ**]ボタンをクリックして、[**ｺﾝﾄﾛｰﾙ ﾊﾟﾈﾙ**] [ﾌﾟﾘﾝﾀとその他のﾊｰﾄﾞｳｪｱ]、[**ﾌﾟﾘﾝﾀと FAX**]の順に選択します。

   Windows 2000 の場合は、[**ｽﾀｰﾄ**]ボタンをクリックして、[**設定**]、[**ﾌﾟﾘﾝﾀ**]の順にクリックします。

2. [**Dell Photo AIO Printer 944**]アイコンをダブルクリックし、[**ﾌﾟﾘﾝﾀ**]をクリックします。
3. [**一時停止**]の横にチェックマークがないことを確認します。[**一時停止**]の横にチェックマークがある場合は、[一時停止]をクリックしてこのオプションをオフにします。

プリンタのランプが点滅しているか確認する

詳細については、「エラーメッセージとランプ」を参照してください。

カートリッジが正しく取り付けられていて、各カートリッジからシールと保護テープが取り外されていることを確認する

用紙が正しくセットされていることを確認する

詳細については、「用紙のセット」を参照してください。

プリンタが PictBridge 対応カメラに接続されていないことを確認する

詳細については、「PictBridge 対応デジタルカメラから写真を印刷する」を参照してください。

一般的なトラブルシューティング

FAX に関するトラブルシューティング

プリンタとコンピュータの両方の電源がオンになっていて、USB ケーブルが正しく接続されていることを確認する

コンピュータが、使用可能なアナログ電話回線に接続されていることを確認する

- FAX 機能を使用するには、コンピュータの FAX モデムと電話回線を接続する必要があります。
- 電話回線で DSL ブロードバンドサービスを使用している場合は、FAX モデムに DSL フィルタが取り付けられていることを確認します。詳細については、インターネットサービスプロバイダにお問い合わせください。
- FAX 送信時は、コンピュータがダイアルアップモデムを介してインターネットに接続していないことを確認します。

外部モデムを使用するときは、モデムの電源がオンになっており、コンピュータに正しく接続されていることを確認する

用紙に関するトラブルシューティング

用紙が正しくセットされていることを確認する

詳細については、「用紙のセット」を参照してください。

プリンタに推奨されている用紙のみを使用する

詳細については、「用紙のセット」を参照してください。

複数のページを印刷するときは、用紙を少なめにセットして使用する

詳細については、「用紙のセット」を参照してください。

用紙が折れ曲がったり、破れたりしていないことを確認する

用紙が用紙サポーターの右側にそろえてあり、用紙の左端に合わせて用紙ガイドがセットされていることを確認する

紙づまりがないか確認する

プリンタとコンピュータを使用している場合

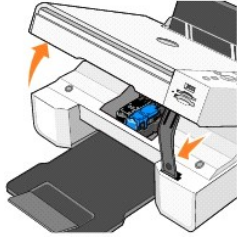
- 画面に表示される手順に従って紙づまりを取り除きます。

プリンタのみを使用している場合

紙づまりが用紙サポーター内で発生した場合、次の手順で取り除きます。

1. プリンタの電源をオフにします。
2. 用紙をしっかり持ち、静かにプリンタから引き出します。
3. プリンタの電源をオンにし、ドキュメントをもう一度印刷します。

紙づまりが外から見えない場合、次の手順で取り除きます。

1. プリンタの電源をオフにします。
2. スキャナユニットを開け、スキャナユニット固定レバーを溝の間にはさんで支えます。

3. 用紙をプリンタから静かに引き出します。
4. スキャナユニットを閉じ、電源をオンにしてドキュメントをもう一度印刷します。

エラーメッセージとランプ

コンピュータの画面または操作パネルの画面に表示されるエラーメッセージには、次のものがあります。

エラーメッセージ	エラーの説明	解決方法
プリントヘッド調整エラー カートリッジからテープが はがされているか確認します。 [**設定**]ボタンを押して、プリントヘッドを調整しなおします。	カートリッジを取り付ける前に、テープをインクカートリッジから取り除いていません。	カートリッジから保護テープを取り除きます。詳細については、「カートリッジの交換」を参照してください。
カードフォーマット フォーマットできません。カメラでフォーマットして下さい。	プリンタに挿入されたメモリカードが正しくフォーマットされていません。	メモリカードをもう一度フォーマットします。詳細については、お使いのデジタルカメラに付属するマニュアルを参照してください。
ホルダー停止 1. つまっているものを取り除きます。 2. [**設定**]ボタンを押します。	プリンタでプリントヘッドキャリアづまりが発生しています。	つまっているものを取り除いて、[**設定**]ボタン を押します。
カートリッジエラー カートリッジを正しいホルダーにセットします: 左: ブラック/フォト 右: カラー	インクカートリッジのセット位置が正しくありません。	インクカートリッジを取り外して、正しい位置にセットします。詳細については、「カートリッジの交換」を参照してください。
カートリッジがありません 左ホルダーにブラックカートリッジ/フォトカートリッジをセットします。	ブラックカートリッジまたはフォトカートリッジがありません。	左側のカートリッジキャリアにブラックカートリッジまたはフォトカートリッジをセットします。詳細については、「カートリッジの交換」を参照してください。
カートリッジがありません 右ホルダーにカラーカートリッジをセットします。	カラーカートリッジがありません。	右側のカートリッジキャリアにカラーカートリッジをセットします。詳細については、「カートリッジの交換」を参照してください。
エラー XXXX	液晶画面に「**エラー**」と 4 桁の番号が表示された場合、重大なエラーが発生しています。	カスタマーサポートに連絡してください。詳細については、**support.dell.com**、またはプリンタの『オーナーズマニュアル』を参照してください。
コンピュータが見つかりません コンピュータの電源とケーブルの接続を調べてください	プリンタが[**スキャン**]または[**FAX**]モードのときに[**スタート**]ボタンを押しても、プリンタがコンピュータに接続しません。	プリンタがコンピュータに接続されていることを確認します。
紙づまり 1. 用紙を取り除きます。 2. [**設定**]ボタンを押します。	プリンタに紙づまりが発生しています。	プリンタ内につまっている用紙を取り除きます。詳細については、「紙づまりがないか確認する」を参照してください。
用紙切れ 1. 用紙を追加します。 2. [**設定**]ボタンを押します。	プリンタに用紙がありません。	用紙をプリンタにセットして、[**設定**]ボタン を押して印刷を続けます。詳細については、「用紙のセット」を参照してください。

写真モード メモリカードで見つかった写真の形式に対応していません。	プリンタに挿入されたカードに、サポートされている形式のイメージがありません。	メモリカードを取り外します。
PictBridge ポート 接続したカメラ/デバイスは PictBridge に対応していません。 取り外してください。	接続されたデバイスがサポートされていないか、PictBridge 対応のデジタルカメラが正しい USB モードに設定されていません。	デバイスの接続を解除するか、USB モードの設定をチェックします。詳しい情報については、お使いのデジタルカメラに付属するマニュアルを参照してください。
写真サイズが大きすぎます セットされた用紙が、選択した用紙サイズより小さいサイズです。 [**設定**]ボタンを押して続行するか、または[**キャンセル**]ボタンを押して前に戻り、ジョブを再試行します。	プリンタにセットされた用紙が、選択した用紙サイズより小さいサイズです。	用紙サイズをプリンタの用紙に合わせて変更するか、または[**設定**]ボタン を押して印刷を続けます。
インク残量低下エラー	カートリッジのインクがなくなりかけています。**インク残量低下エラー**は、カートリッジのインクレベルが 25 %、15 %、5 % に低下すると表示されます。	カートリッジを交換してください。詳細については、「カートリッジの交換」を参照してください。
カメラとメモリカードを同時に使用できません。すべて取り外してください。	複数のメモリカードまたはデバイスがプリンタに取り付けられています。	すべてのメモリカードとデバイスを取り外します。

印刷品質の向上

ドキュメントが期待どおりの品質で印刷されない場合は、次のような方法で印刷品質を向上させることができます。

- 適切な用紙を使用します。たとえば、フォトカートリッジで写真を印刷する場合は、Dell プレミアムフォトペーパーを使用します。
- 重量紙、上質紙、またはコート紙を使用します。写真を印刷する場合は Dell プレミアムフォトペーパーを使用します。
- 印刷品質を高く設定します。

印刷品質を高く選択するには、次の操作を行います。

1. ドキュメントを開いた状態で、[**ファイル**]、[**印刷**]の順にクリックします。

   [**印刷**]ダイアログボックスが表示されます。

2. [**設定**]、[**プロパティ**]、または[**オプション**]をクリックします(プログラムまたはオペレーティングシステムによって異なります)。
3. [**品質/部数**]タブで[**品質/速度**]を選択し、高品質の設定を選択します。
4. ドキュメントをもう一度印刷します。
5. 印刷品質が向上されない場合は、カートリッジのアライメント調整またはノズル清掃を行います。アライメント調整の詳しい情報については、「カートリッジのアライメント調整」を参照してください。カートリッジノズルの清掃の詳しい情報については、「カートリッジ ノズルの清掃」を参照してください。

その他の解決方法については、**support.jp.dell.com** を参照してください。